

各議局及受送月									管官局及受送月	
第	第	第	第	第	第	第	第	第	管	
號	號	號	號	號	號	號	號	號	官	
送	送	送	送	送	送	送	送	送	局	
月	月	月	月	月	月	月	月	月	管	
日	日	日	日	日	日	日	日	日	官	
									管理局長	主任
									殖産課長	主任
									事務官	主任
									理事官	主任
									電報室	主任
									局長	主任
									局長	主任
									局長	主任
									局長	主任

昭和二十年五月十二日

局長

主任

20年1月1日

局長

主任

局長

主任

局長

主任

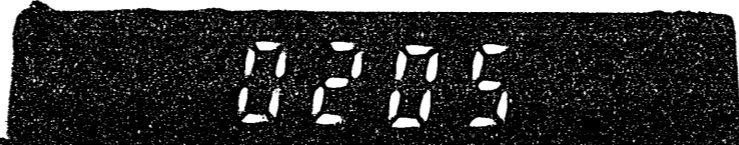
局長

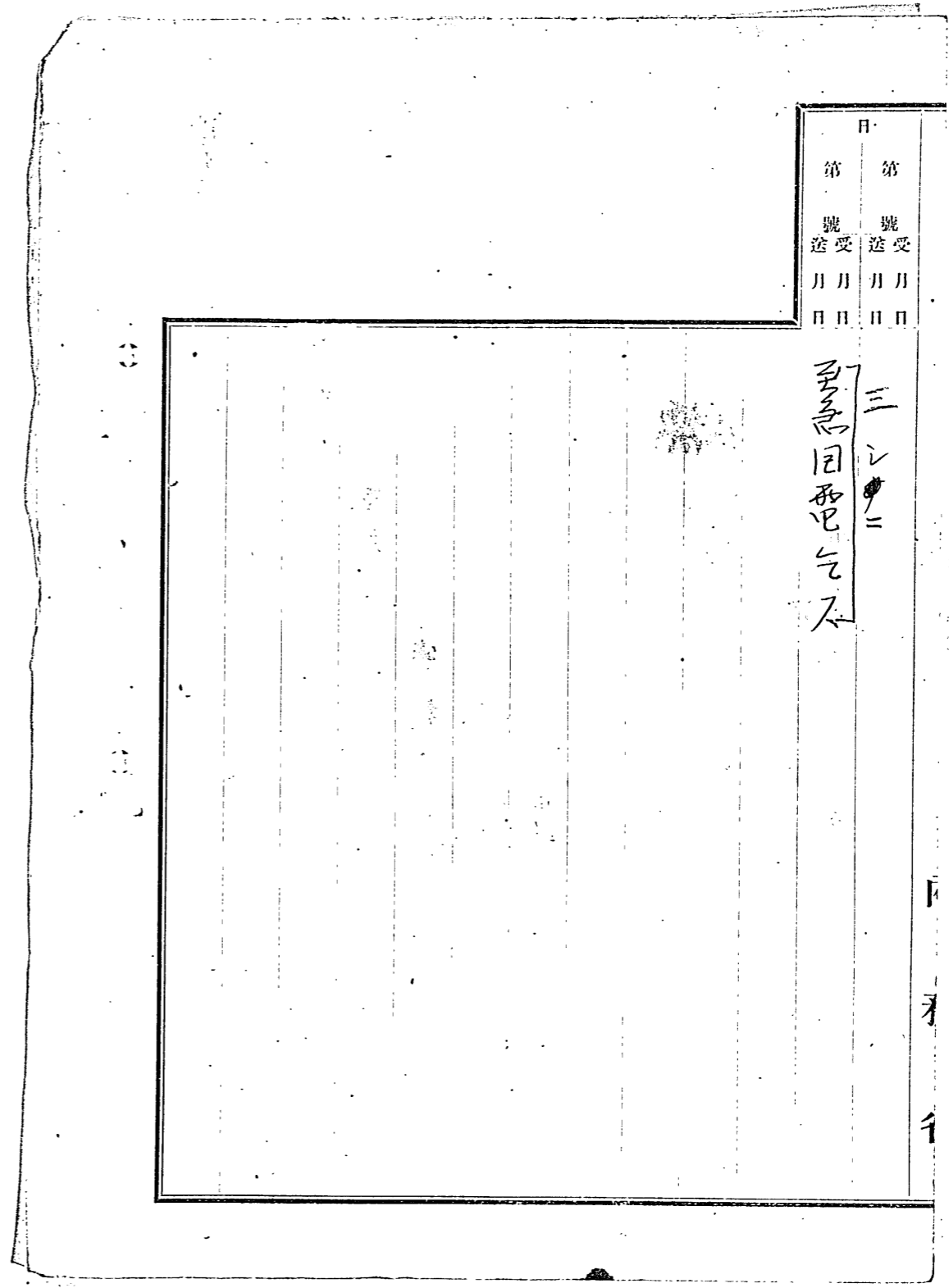
主任

局長

主任

研-0654





日	第
第	第
號	號
送受	送受
月	月
日	日

三
シ
ニ
至急回電乞ふ

内
外
行

研-0654

0205

研-0654

月送受及號局議合									日月付受及號局		
第 號	第 號	第 號	第 號	第 號	第 號	第 號	第 號	第 號	送受	送受	
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	
<p>管理局長了</p> <p>殖産課長</p> <p>事務官</p> <p>技師</p> <p>電報長</p> <p>農商局長</p> <p>農商局長</p> <p>農商局長</p>									案起	昭和	
										年	
										月	
										日	
										日	
<p>一九二九年三月二十九日 電報長 農商局長 事務官 技師 農商局長 農商局長 農商局長</p>									主任		

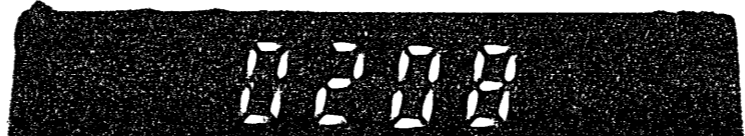
規格 B5

0207

日	第	第
送	號	號
受	送	受
月	月	月
日	日	日

尚
 卷一
 期作
 米一
 柱付
 以
 外
 見
 通
 係
 七
 九

研-0654



二十甲四月十九日看電(折)

栽培人 多傍農高向長

受信人 原種向長

(略) 尚一期米ノ植付ハ甚シキ寒冷ノ要影響ノ為

全島的ニ約一月迄遅延シ官確集積ノ早場米ノ如

キ元六月中ノ生廻リ僅少ノ見越ニシテ目下ノ交々月

中旬後ニ抑カレハ二期米沖緩向移出ノ見遠シ困程

ナル状況ナルニ作務承乏ノ

大日本帝國政府

(折上ノ國定規格5一八×二七種)

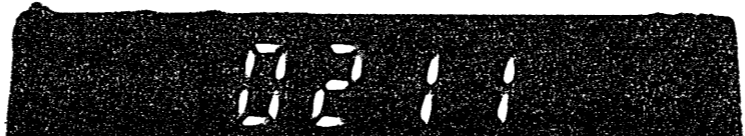
月 送 受 及 號 局 議 合									日月付受及號主
第	第	第	第	第	第	第	第	第	管殖第一五一號
號	號	號	號	號	號	號	號	號	
送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	
月	月	月	月	月	月	月	月	月	
日	日	日	日	日	日	日	日	日	
<p>電之ノ、尚、送別中款書面ニテ同報之ヲ</p> <p>昭和十九年産米實收官制此次第事取同</p> <p>三三二不 三三三ア 五ハアル 七トア</p> <p>電報案 技師</p> <p>殖産課長 佐々木</p> <p>事務官</p> <p>理事官</p> <p>管理局長 茂</p>									<p>案起</p> <p>昭和二十年四月二十四日</p> <p>主任</p>

研-0654

研-0654

合 議 局 號 及 受 送 月									局 號 及 付 日	
第 一 號	第 二 號	第 三 號	第 四 號	第 五 號	第 六 號	第 七 號	第 八 號	第 九 號		
送 受	送 受	送 受	送 受	送 受	送 受	送 受	送 受	送 受	月 日	月 日
<p>局長了</p> <p>殖産課 長 依 彦</p> <p>理事官</p> <p>愛 報 業 局 長</p> <p>本年一期作米、收穫見上高、及今後工於ケル 主要糧穀、留給見透御回示相成度</p> <p>局長 依彦</p> <p>局長 依彦</p>									昭和	20
<p>昭和</p> <p>20</p>									20	20

規 格 - 115



100

殖産課長

愛敬譯文

朝鮮總督府政務總監

文書課長

次官宛

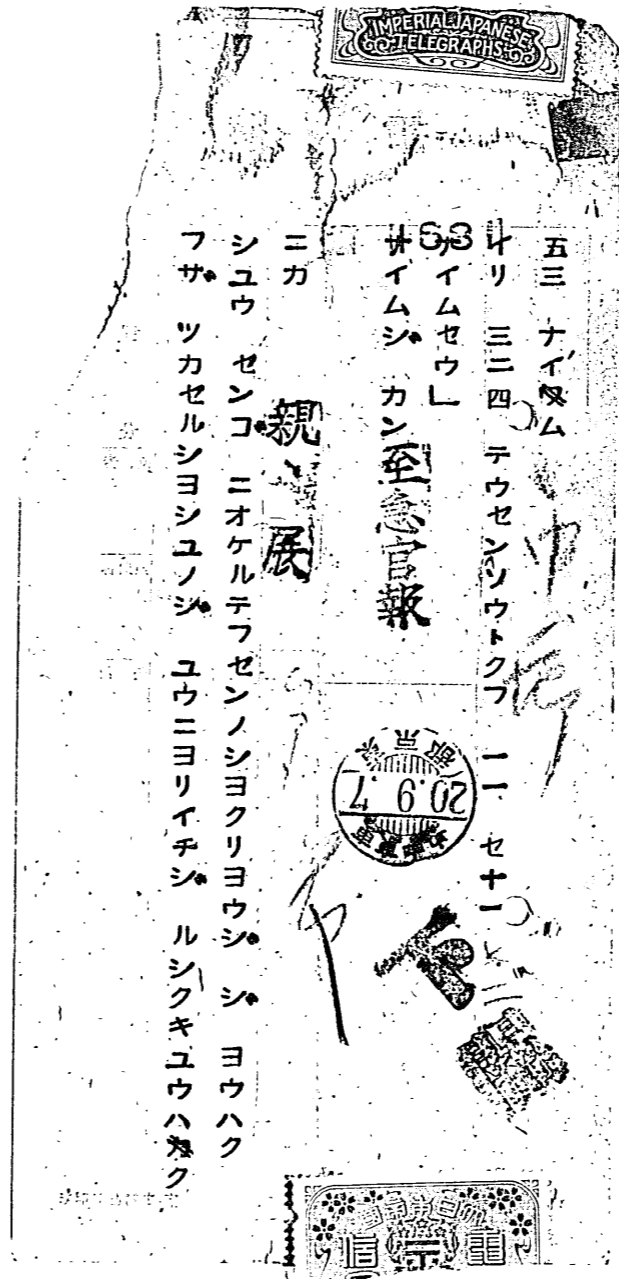
終戦後ニ於ケル朝鮮ノ食糧事情ハ複雑化セル諸種ノ
 事由ニ因リ甚シク急迫シ就中京城府釜山府ニアリテハ
 十月中ノ食糧ハ全然手當シ得ザル狀況ニアルヲ以テ一七
 萬石ノ滿洲雜穀ノ輸入ニソ聯軍政地区ノ南海道ヨリ米
 十三萬石ノ南鮮地区ヘノ移入ヲ要ス之右移出地区ハソ聯
 勢力範圍外ニアリ當方ヨリハ折衝ノ方ナキニ付首官ニ於
 テ然ルベキ筋ニ對シ至急御交渉ノ上何令ノ御回答相度

大日本帝國政府

(折上リ國定規格B5二ハ×三三七耗)

0212

研-0654



研-0654

0213

シナカンツ クケイジ ヨウ、フサ、ンニアリテハー○カ、ツチユウ
 ノシヨクリヨウハセ、ンセ、ンテアテシエサ、ルシ、ヨウキヨ、ニア
 ヲモツテ、(一)一マントノマンシユウサ、ツコクノユ、ハ、ウ、(一)ア
 ソレンク、ンセイチクナイノコウカイト、ウヨリコメーニマンコ、クノ
 センチクヘノイニユウヲヨウスルモミキ、イシユツチフハソレンセイ
 リヨクハンイナイニアリトウホウヨリハセツシヨウノホウナギニツギカ
 ウニカグテシカルヘ、キスチ、ニダ、イシキユウコ、コウシヨウノウヘ
 ナニブ、ンノゴ、カイトウネカ、イタシ、テ、セン、ソウトクフセイ
 ソウカン

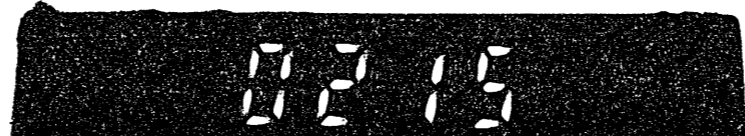
研-0654

0214

月送受及號局議合									日月付受及號局管主
第	第	第	第	第	第	第	第	第	256
號	號	號	號	號	號	號	號	號	
送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	
月	月	月	月	月	月	月	月	月	
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
<p>朝鮮人食糧事情之因之聯合國軍當局ト 折衝方依頼ノ件</p> <p>朝鮮ニ於ケル食糧事情ハ米麥作不及ニ基 田ニ此端境期ヲ控ヘ相當量ノ告ケヘリ豫想 セシクテ以テ豫テ相當量ノ滿洲雜穀ノ輸入</p>									<p>起案 昭和二十年八月四日</p> <p>施行 月 日</p> <p>主任</p> <p>局長 局長 課長 主任</p>

規格 B5

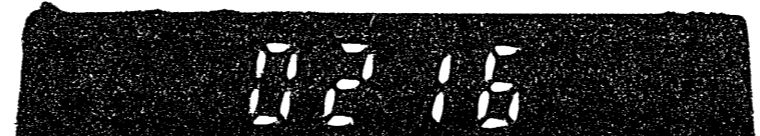
研-0654



日	第
第	號
送	受
月	月
日	日

豫定に居り先処過般、終戦措置トシ、
 軍進駐ニ因リ、事實輸入不能ノ状態ト相成リ
 之が爲九月十月ノ兩月ニ於テ一万余ト不足ヲ
 來シ、獨テ加ヘテ食糧不足ヘ一方鉄道用炭ノ
 不足ヲ主因トスル輸送力低下ニ依リ配給不齊滑
 ト相俟テ局地的ニハ容易ナラザル事態ヲ招來ス
 ル虞アリ、目下軍部ノ努力ニヨリ人心稍々鎮靜
 ニ向ヒテ、然レ折柄食糧不足ニヨリ自治地ニ惡
 化ノ虞頗ル大ナリ、而シテ之が対策トシテハ豫定ノ
 通滿州雜穀ヲ不足量大輸入スル必要有之、付
 之が實現ヲ解友國軍側ト折衝相煩度萬一ヲ得
 不右輸入不能ノ場合ニ於テハ都師地域ニ重兵ヲ置
 キ他人道知事ニ適宜措置ヲ爲サレ之ヲ一任スル

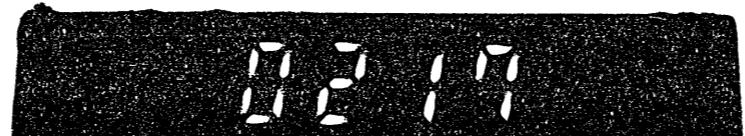
8



大日本帝國政府

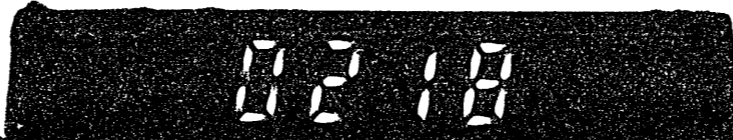
一 不敷取京城地域ニ對シテハ、東海道ヨリ一〇万石全南也
 道ヨリ六万石、釜山地域ニ對シテハ、全南也及慶世道ヨリ
 二万石ヲ貸出セシムル如ク措置スルコト、改定府特ニ解
 軍占領下ニ在ル東海道ヨリ一〇万石輸送ヲ爲シ得ル條
 觀地ニ移テ又占領軍トノ向ニ兵隊限リ接衝スベキニ中央
 ニ於テ之至急聯合國軍總司令部ニ御交渉ノ上、難
 二適當ナル御措置ノ採ラレ、様御配意相成度此段及
 依賴候

(國定規格B5(25×35))



全解不足 一、二万也 (七八九〇〇〇) 一
 内解 九、三万也
 萬有 二七五万
 修於 一九六万 差引
 予城ハハ
 茶海送 一〇万石
 全南此 六万石
 大里山ハハ
 全南此 一万石 二万石
 多利身ハハ 供出ノ部ハハ 一〇万石ヲ送内増付也
 親附 大里山 倉控 権保ヲ申付ニシ 他人送部事ハハ 一任不

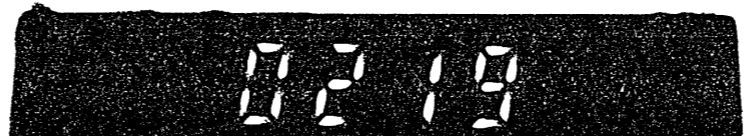
研-0654



第八號表

昭和十八年度以降臨時部歳出年度別表

費目別	昭和十八年度	同十九年度	同二十年度	同二十一年度	記
鐵道建設費	一四八四九二五。〇	三七五五九二五。〇	三五六八八五。〇	三五六八八五。〇	
鐵道改良費	二九七二八四。〇	一七九五六六。〇	一五六五七六五。〇	一五六五七六五。〇	
自動車事業創設費	一五九六九一。〇	四八七六六九。〇	以下同様 四八七六六九。〇	四八七六六九。〇	
計	一六〇五三六七六。〇	二一、二〇〇、一九四。〇	一九七四二、一七四。〇	一九七四二、一七四。〇	



丙

管領第三二六號

起

昭和二十年

九月

七日

施行

月

日

次

官

管理局長

關

主任

和

9/7

財産課長

事務

菊島

文書課長

(至急)

次

官

朝鮮政務總長宛

三三ツ

合 議 局 號 及 受 送 月								管 領 第 三 二 六 號	
第 一 號	第 二 號	第 三 號	第 四 號	第 五 號	第 六 號	第 七 號	第 八 號	第 九 號	第 十 號
送 受	送 受	送 受	送 受	送 受	送 受	送 受	送 受	送 受	送 受
月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日

詳由、食糧對策一團之中、二量、即依賴下、端境期
 對策として滿洲雜穀輸入、トト及右不陸、場合ニ於テ
 朝鮮、食糧對策トシテ、黃海道ヨリ糧穀搬入、トト
 外、聯合司令部宛折衝方及、
 六三ハ

規格 B5

研-0654

0220

日	第
號	號
送受	送受
月	月
月	月
日	日

九月下旬、新澤急解決困難、模倣す
 二九月配船、因、電、以下、南鮮所、在地困難
 敵三方、移入、通報、農林省、交渉、結果
 鮮内食糧窮迫、実状、右、一部、鮮内、振向
 了、解、得、以、吾、研、所、長、ト、連絡、上、意、知
 心、了、了

研-0654



月 送 受 及 號 局 議 合								日 月 付 受 及 號 局 管 主	
第	第	第	第	第	第	第	第	第	第
號	號	號	號	號	號	號	號	號	號
送	送	送	送	送	送	送	送	送	送
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日
<p>朝鮮農商局糧政課 相川 枝 師 宛</p> <p>電報 案 課 長</p> <p>殖産課 長 佐 及 理事官 經濟課 長</p>								<p>局長 後 園</p> <p>主任</p>	
<p>一月に於ける大陸物資ノ對地輸送計畫ノ最ニ 總額ヲ連絡シ置ケル中央要請量四〇万担(南 鮮一五万担 北鮮二五万担)ニ對シ現地採三七</p>								<p>昭和二十年六月二日</p> <p>局 印</p>	

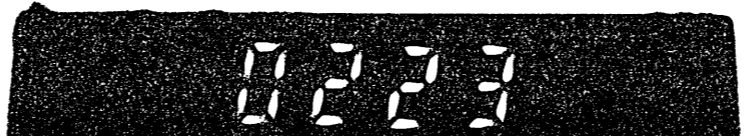
丙

研-0654



第	第
號	號
送	送
受	受
月	月
月	月
日	日
日	日

万越(朝鮮)三万五千越、北鮮二万四千越(計)越
 三付、小出、大出、之、向、核、計、之、進、入、量、之、付、御、金、之、
 六、六、口、中、央、ノ、鮮、米、移、出、要、請、量、三、万、越、對、之、朝、鮮
 軍、例、一、万、越、申、入、レ、對、レ、所、ハ、極、力、右、要、請、量、
 ヲ、確、保、セ、ル、ノ、様、御、意、ヲ、相、成、度、
 二、右、鮮、米、移、出、量、ニ、對、應、ス、キ、滿、洲、雜、穀、輸、入、量、ニ、付、テ、
 八、中、央、ノ、米、之、向、東、庫、粟、八、万、五、千、越、ニ、對、シ、總、督、村
 野、望、星、一、三、万、五、千、越、ヲ、要、ス、キ、事、情、ヲ、諒、ト、レ、テ、
 軍、事、輸、送、報、ト、ス、外、知、望、量、ノ、確、保、ヲ、期、シ、所、
 向、折、涉、ヲ、進、メ、マ、ス、
 三、六、月、末、現、在、各、港、ニ、於、テ、港、頭、在、貨、ノ、品、目、別、
 函、愛、ア、リ、舞、尚、最、近、於、テ、南、鮮、諸、港、ノ、鮮
 米、滿、洲、雜、穀、塩、鉄、鉄、其、他、大、陸、物、資、ノ、到、着



朱筆 陸軍省 陸軍部

船積滞貨荷役等ノ状況ニ付釜山輸送統制部江崎
考謀ニ面接シ(海軍部)海軍部監査考謀ヨリ紹介アリト稱シテ
南情調査ノ上詳細電報ヲ以テ(海軍部)海軍部相成度
我情(海軍部)海軍部

(國定規格B5二六×三三葉箱)

研-0654

0224

管理局長了

殖産課長

事務官

杉

電報敬文(一〇五三)

朝鮮農商局長

管課局長殿

時局上果重(件)内地ノ食糧事情ヲ考慮シテ速急ニ初出米ノ
港頭集荷ヲ完了スルノ旨以テ努力中ノ一ト最近ノ気温ノ上昇ノ
件ニ際シテ品中ニ運貨ヲ来ルニ應急処分ヲ為スルノ既ニ(一〇五三)以
上ノ益シ運貨停止ニ因リテ極力努力中ナリ運日ノ降雨ト燻煙
葉品不足ニ加ヘ保管倉庫中ノ不備等、其之カ方全ク期シ難ク美
貨ニ對シテ一般米等ヲ以テ振替ヘマツルニ日下ノ鮮内米穀中情ヨリ推

大日本帝國政府

電報

察ニキ一定ノ限外ヲ越ス場合ニカ(電報)不備トナリ(一〇五三)西半鮮
方面ノ近況ニ鑑ミ一云滞荷品ニ被害ヲ生セルカ之カ補填ノ新敷
ニ候コト外ナリ現狀ニ有之(件)ノ果重ニ配船ヲ具申化シ現在ノ滞荷
五六五千石(五月十六日現在)ノ補取方即配船相増云
尚既定新函ノ港頭集荷ニ因リテ一時配車ヲ停止ノ狀ニ沿革
全ク場所ニ係管ノ上配船ト殿ニ合ヒ果重ニ配車スル様致云云(電
報)方面ト即連絡ト上何分ノ貴意ニ速急ニ即回示相増云

(折上り國定規格5ハニ×三三七箱)

報

郵便局

(二)

キタシオウキニウシヨフンナセルモノス等ニミツゼンク
 ンヨウキニウシヨフンナセルモノス等ニミツゼンク
 リヨウキニウシヨフンナセルモノス等ニミツゼンク
 ニクワハホカンソウヨフンナセルモノス等ニミツゼンク
 キシカタクハシツニタイシテハイチハンマイトウヲモツテフ
 カハツツアルモツカノケンナイニイコウシヨウヨリス
 サツストキニイノヤラコユルバアイコレガチクワ
 ンハフカノウトナルノミナラヌニイノヤラコユルバアイコレガチクワ
 ニカンガミートタイカビニビガイヨシヨウケンカコレガ
 ホテンハシニコクニマツノホカナキニイノヤラコユルバアイコレガチクワ
 キテハキニキユウニハイゼンヨウタイクワシヨウケンカコレガチクワ
 クワ五六五セシクハニツキニイノヤラコユルバアイコレガチクワ

郵便局 省 信 四

報

郵便局

イリオナトキニウシヨフンナセルモノス等ニミツゼンク
 ナイオナトキニウシヨフンナセルモノス等ニミツゼンク
 ナイオナトキニウシヨフンナセルモノス等ニミツゼンク
 ナイオナトキニウシヨフンナセルモノス等ニミツゼンク
 ナイオナトキニウシヨフンナセルモノス等ニミツゼンク
 ナイオナトキニウシヨフンナセルモノス等ニミツゼンク
 ナイオナトキニウシヨフンナセルモノス等ニミツゼンク
 ナイオナトキニウシヨフンナセルモノス等ニミツゼンク
 ナイオナトキニウシヨフンナセルモノス等ニミツゼンク
 ナイオナトキニウシヨフンナセルモノス等ニミツゼンク

郵便局 省 信 四

20 5 25
 郵便局

1125

官報



研-0654

0225

報

報

報

報
九、三〇

報

(三)

ロ
カ
タ
チ
ハ
イ
リ
ヨ
ア
イ
ワ
ジ
ラ
ハ
シ
タ
シ
ナ
ホ
キ
キ
ア
イ
カ
ク
ノ
ヨ
ウ
ト
キ
ウ
シ
ユ
ウ
カ
ニ
カ
ン
セ
キ
ハ
ー
シ
ハ
イ
シ
イ
ヨ
テ
イ
シ
テ
ツ
ダ
ウ
エ
ン
セ
ン
ノ
ア
ン
キ
ン
ナ
ル
ハ
シ
ヨ
ニ
ホ
カ
ン
ノ
ウ
ハ
イ
セ
ン
ト
ニ
ラ
シ
メ
テ
ア
ワ
セ
キ
ン
キ
ユ
ウ
ニ
ハ
イ
シ
ヤ
ス
ル
ヤ
ウ
イ
タ
シ
タ
ク
モ
カ
ン
タ
イ
ホ
ウ
メ
ン
ト
ヲ
レ
ン
ラ
ク
ノ
ウ
ハ
ナ
ニ
シ
ン
ノ
キ
イ
シ
キ
ユ
ウ
ヲ
カ
イ
シ
ア
ル
ウ
ス
ヲ
ウ
シ
タ
シ
「
チ
ヨ
ウ
セ
ン
ノ
ウ
ト
ク
フ
ノ
ウ
シ
ヨ
キ
ヨ
ク
キ
ウ

郵印局務局八・大和局 省 信 隠 日 十 月 年 三

研-0654



家通方三五号

管理局長

總理局長

技師

理事官

經濟課長

電報譯文 (三〇八一)

朝農商局長

以友理局長 宛

二二日附大陸物資輸送ニ関スル貴電拜承

一鮮米移出ハ特攻輸送打切後三万吨予定ニテ実施中七月末ニ

於ル移出推定數量ハ港頭滞留ヲ含ミ六〇万石ナリ

大日本帝國政府

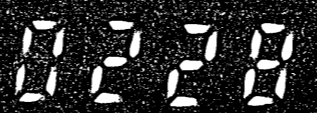
二滿洲雜穀輸入ハ七月分ヲ計畫通り一五〇千吨還送スルヲトシ

八月中至一三〇千吨輸入ヲ確保セザレバ鮮内食糧操作ニ

ヲ束縛以テ榨ノ増加ヲ滿洲内各南條方面へ電報依頼ニ置キタルニ付

貴方 電報ニ於テモ然ル可ク協力を取計相煩ニ候

(前上リ規定規格B5ハニニニ種)



月送受及號局議合									日月付受及號局管主	
第	第	第	第	第	第	第	第	第		
號	號	號	號	號	號	號	號	號		
送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受		
月	月	月	月	月	月	月	月	月		
日	日	日	日	日	日	日	日	日		
									<p>管理局長了</p> <p>生産課 長 佐々木 理事官</p> <p>經濟課長</p> <p>電報課</p> <p>朝鮮農商局長宛</p> <p>一月十九日電照ノ大陸物産輸送ノ件至急</p> <p>貴見承知致度尚ハ九月中ノ解米撥出</p>	
									<p>昭和二十年七月二十日</p> <p>主任</p>	

規格-115

研-0654

0229

日	
第	第
號	號
送受	送受
月	月
日	日

可能量及之對應之滿洲雜穀要輸入量
 並ニ鮮米ノ港頭在荷係也ノ通穀相成度

研-0654

0230

月 送 受 及 號 局 議 合									日 月 付 受 及 號 局 管	
第	第	第	第	第	第	第	第	第	管 理 局	
號	號	號	號	號	號	號	號	號	案 起	
送	送	送	送	送	送	送	送	送	昭 和 三 十 年 七 月 十 八 日	
月	月	月	月	月	月	月	月	月	年 七 月 十 九 日	
日	日	日	日	日	日	日	日	日	主任	
									管理局 局長 依 理事官	
									電 報 榮 長	
									大 陸 物 資 輸 送 一 件 一 月 計 畫 目 下 欠 總 額 四 萬 七 千 餘 圓 內 南 鮮 一 五 萬 圓 北 鮮 二 五 萬 圓	

丙

昭和三十年七月十九日

主任

管理局

局長 依

理事官

電報榮

長

大陸物資輸送一物件一月計畫目下欠總額四萬七千餘圓內南鮮一五萬圓北鮮二五萬圓

研-0654

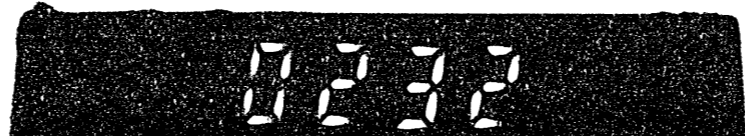


430478 → 180478 保州雜穀
 米批家商省省運
 10月17日 米批 450478 輸入予定 12月
 特收輸(運前) 19.04 起 振込 9月18日
 特收輸(運) 40478 / 計(7月) 8月5日 00時 決定
 11月20日 計 2.8678 円
 多額計(450) 7月 55 285 478 2 運前
 保州報 572478 2 計 5 不 振 込 4 20 7 運 前 150 4 78

日	
第	第
號	號
送受	送受
月	月
日	日

萬石ニレテ鮮米ハ三萬石ヲ予定ス又滿洲雜穀
 一輸込ハ内地向一ニ萬石、朝鮮向一ニ萬五千
 石ヲ予定ス。首見アラバ折返返在テ、尚七月下半期
 一輸込ハ定續見透一四、五萬石トナル見込、鮮
 米ハ必米限移致度意向付(三萬石前後)
 海防力相成度、滿洲雜穀ハ現地ニ於テ極力努力中
 尤之十四萬石程度ト相成見込ナリ、進而最近ニ於
 鮮米ノ港頭在荷道新相成度

研-0654



研-0654

月送受及號局議合									日月付受及號局管主	
第	第	第	第	第	第	第	第	第	航空便 208	
號	號	號	號	號	號	號	號	號		
送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受		
月	月	月	月	月	月	月	月	月	主任 昭和二十年四月四日 局長了 殖産課長代理理事官 技師	
日	日	日	日	日	日	日	日	日		
日	日	日	日	日	日	日	日	日		
本米穀年度下期に於て食糧配給の緊急 化に於て臨時應急措置として別紙 食糧消費節約の件 朝鮮農商局長宛 局長									施行 昭和二十年四月四日 主任 局長了 殖産課長代理理事官 技師	

規格 B5

0233

日	第
號	號
送受	送受
月	月
月	月
日	日

主要食糧配給量調節減量方策決定
 相成條此段及通教條

(Faint vertical text, likely bleed-through from the reverse side of the page)

研-0654

0234

食糧消費節減ニ關スル件

(閣議決定 七・三)

食糧ノ増産供出及之ガ消費ノ調整ニ萬般ノ措置ヲ講ジ更ニ又滿鮮糧
穀ノ輸入ニ特段ノ努力ヲ拂ヒツアルモ戰時下已ムヲ得ザル事由
ニ依リ本米穀年度下期ノ食糧需給ハ緊迫化スルノ狀勢ナルニ對シ此
ノ際時ニ臨時應急ノ措置トシテ左ニ依リ七月乃至十月ノ間主要食糧
配給量ヲ一割節減スルコトトス

一 家庭配給ニ付テハ各家庭ニ對スル所定ノ配給量ヲ一割ニ一割節減
スルコトトシ各地方ノ實情ニ應ジ適宜ノ方法ニ依リ實施スルモノ
トス

一 勞務配給ニ付テモ一割ヲ節減スルコトトシ此ノ際各工場、事業場、
等々對スル配給ニ付テハ特ニ其ノ修正ヲ期スルモノトス

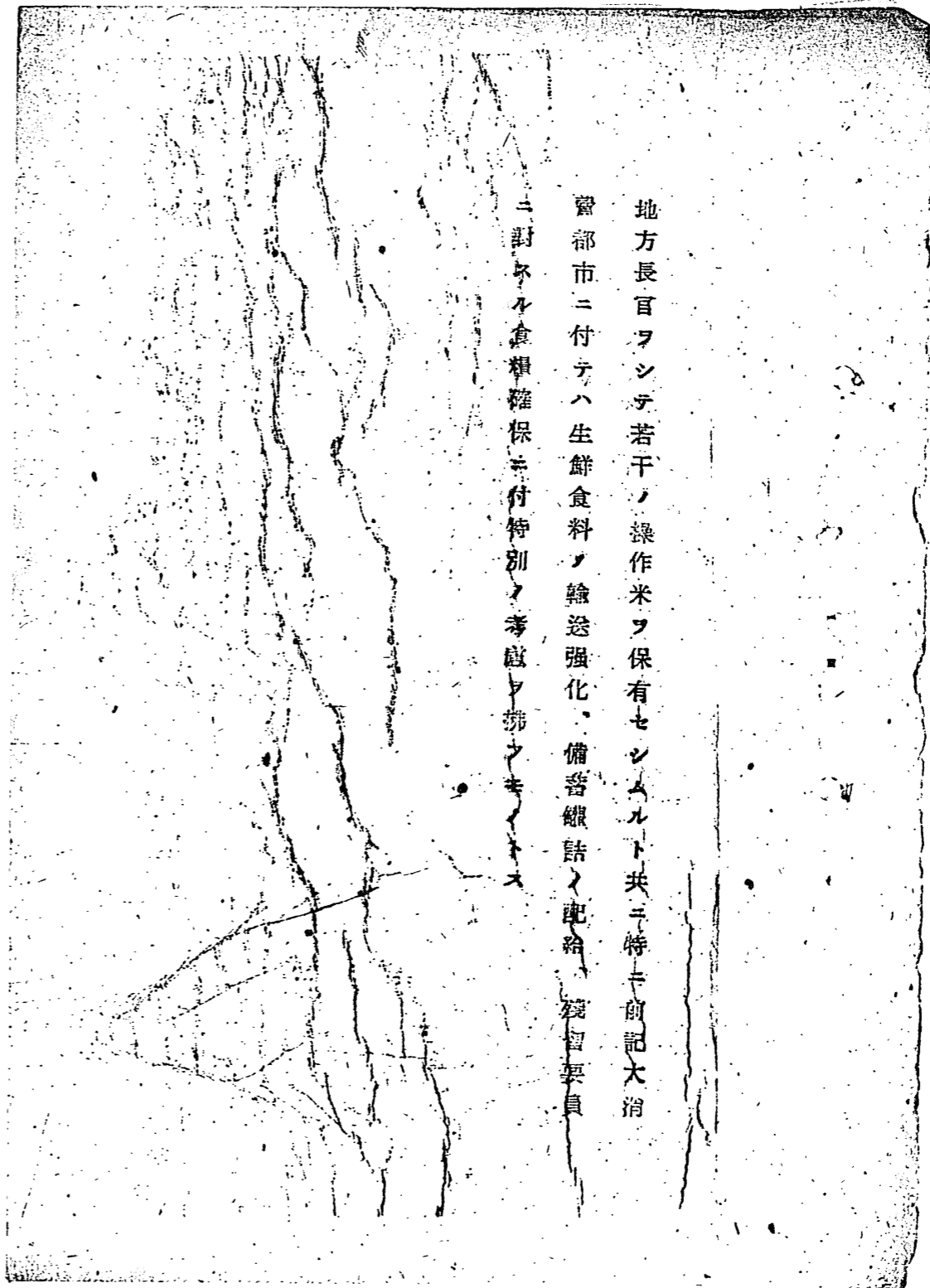
一 節減實施ニ伴フシ郷土食ノ奨励、消費節減可食資源ノ活用、食料調
理ノ合理化、完全配給ノ勵行等ノ爲中央地方ヲ適シ智識ヲ總動員
シテ臨時國民食生活合理化ニ由リテ節減實施ノ運動ヲ實施スルモノ
トス

一 節減實施ノ實施ハ七月十一日ヨリトス但シ大消費都市(別紙)ニ付テ

ハ八月十一日ヨリトス

備考

一 専外食料ノ取得困難ナル都市ニ於ケル總消費額ノ實情ニ鑑ミ本
節減措置ノ實施ニ際シ是等ノ都市ナルバ特ニ其支障ヲ緩和スル爲



地方長官ヲシテ若干ノ繰作米ヲ保有セシムルト共ニ特ニ前記大沼
管部市ニ付テハ生鮮食料ノ輸送強化、備蓄繰詰ノ配給、繰留委員
ニ對テハ食糧確保ニ付特別ノ考慮ヲ拂フキトス

研-0654

0236

別紙

東京都（三十五區、立川市、武境野町、三陽町）、横濱市、川
崎市、横須賀市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、布施市、神
戸市、尼ヶ崎市、西ノ宮市、廣島市、吳市、下關市、門司市、小
倉市、戸幡市、八幡市、若松市、福岡市

研-0654

0237

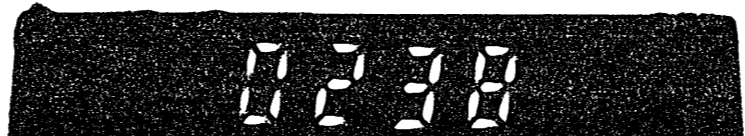
月送受及號局議合									日月付受及號局管主	
第	第	第	第	第	第	第	第	第		
號	號	號	號	號	號	號	號	號		
送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受		
月	月	月	月	月	月	月	月	月		
日	日	日	日	日	日	日	日	日		
									案起	昭和三十年六月二十日
									主任	2062
									局長	
									殖産課長	
									技師	
									(連達)	
									(第一案)	
									送下事務官宛	
									(栃木縣廳食糧課)	
									相ヶ技師	
									新潟糧穀月別輸移入状況関係件	
									六月十八日附電報御照會ノ首題ノ件	
									別紙一通ニ付及御回報候也	

丙

施行

規格 B5

研-0654



日	第
號	號
送受	送受
月	月
日	日

(第二案) 電報室

六月十九日 貴電照會一件 本日

文書三件 送セリ 一冊付 托仰

研-0654

0239

朝鮮糧穀内地移入状況調査

食糧管理局調査

月別	十九年十一月	十九年十二月	二十年一月	二十年二月	二十年三月	二十年四月	合計
数量	一八五〇〇	一六一〇〇	一五、〇〇〇	二七、三〇〇	二五、二〇〇	三四、八〇〇	一五、六、五〇〇
備考							一部麦及大豆ヲ含ム

摘要

内務省

規格 B5

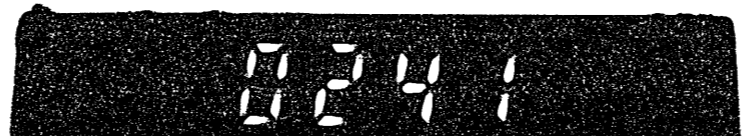
研-0654

0240

昭和 二十 一年	昭和 二十 二年	昭和 二十 三年	昭和 二十 四年	昭和 二十 五年	昭和 二十 六年	昭和二十未穀年度於朝鮮米糧出状況 (單位: 千石)	
						計	累計
上旬	四〇一四	二七二一	一四九四	二四六三	七、七六二	三六三九八	三六三九八
中旬	二四六三	二二六四	二七〇二	二五九一	二六六八	二六、三八九	六二、七八七
下旬	二七六二	二六六八	二六六八	二六六八	二六六八	二六、三八九	六二、七八七
計	九、四四〇	七、〇三三	五、四四〇	五、四四〇	五、四四〇	五、四四〇	五、四四〇
累計	三六三九八	六二、七八七	一、六八八	一、九〇一	一、九〇一	一、九〇一	一、九〇一
計	三六三九八	六二、七八七	一、六八八	一、九〇一	一、九〇一	一、九〇一	一、九〇一
計	三六三九八	六二、七八七	一、六八八	一、九〇一	一、九〇一	一、九〇一	一、九〇一
計	三六三九八	六二、七八七	一、六八八	一、九〇一	一、九〇一	一、九〇一	一、九〇一

朝鮮總督府報告

内務省



滿洲雜穀内地輸入状況調

(食糧管理局調査)

月別	数量	摘要
十九年十一月	四〇〇〇〇	
十九年十二月	七八〇〇〇	
二十年一月	七一〇〇〇	
二十年二月	七五〇〇〇	
二十年三月	一〇三〇〇〇	
二十年四月	一八五〇〇	
二十年五月	二二五〇〇	
合計	七七八〇〇	

備考 食糧以外用途、モ、モ、モ、モ

編格 B5

内務省

研-0654

0242

電報訳文

(1915.11.16)

相川技師殿

監本事務官

本年夏解満穀類、別類輸入状況至急
回報乞し


(國定規格B5(210×297))

研-0654

0243

2347

三ノ一	トクサウイノ	シ
リム	シノ	シ
カスミガ	セキ	シ
タイカワギ	シ	シ
ホンネ	セ	シ
カイホウ	シ	シ



研-0654

0244

合 議 局 院 及 受 送 月								主 管 局 院 及 受 送 月	
第 第 第 第 第 第 第 第	第 第 第 第 第 第 第 第								
號 號 號 號 號 號 號 號	號 號 號 號 號 號 號 號	號	號	號	號	號	號	號	號
送 送 送 送 送 送 送 送	送 送 送 送 送 送 送 送	送	送	送	送	送	送	送	送
月 月 月 月 月 月 月 月	月 月 月 月 月 月 月 月	月	月	月	月	月	月	月	月
日 日 日 日 日 日 日 日	日 日 日 日 日 日 日 日	日	日	日	日	日	日	日	日

244

丙

案 起
昭和二十一年七月八日

主 任
田

總 務 課 長 佐 藤 運 幸 官
田

管 理 局 長 了

課 長 長
課 長 長

六三ニイウ
買上米ニ對シテ農家取得金ノ給付ノ件ニ從來向
來總ニ給付米穀生産確保補助金ノ件ニ從來向
來總ニ給付米穀生産確保補助金ノ件ニ從來向
來總ニ給付米穀生産確保補助金ノ件ニ從來向

強 制 野 薔 卜 採 種 予 計 限 止 居 外 分
強 制 野 薔 卜 採 種 予 計 限 止 居 外 分

規 格 - 117

研-0654

0245

一應 芝 目

陸軍省

理事官



電報譯文(七七〇〇)

台湾、食糧部、米穀課長

殖産課長 殿

米穀生産確保補給金交付ニ関スル件

従来米穀生産確保補給金中一定額ヲ貯蓄セシムル措置ヲ

執ル事タル処今回ノ如キニ於テ米価引上ニ當リテハ従来ノ方針

ヲ維持シ米価引上ノ相違額ノ一部ヲ貯蓄セシムルノ措置ヲ執

リ居ルヤ、執ル所トスレバ其ノ程度至急調査ノ上通電願上

大日本帝國政府

尚朝鮮ニ就テ調査方々願ハ度シ

新上野國定通商一六〇二二番(部)

九〇〇ニ
 イリムニ 二五〇 タイボク 二七 コ三
 トウケウ トコウシ マチクカスミガ セキ
 ナイムセウ
 カンリキヨク シヨクサンカテウ
 サトウカツヤ
 へイコクセイサンカクホホキウキンコウフニカンスルケンシ
 ウライベイコクセイサンカクホホキウキンテウイツテイガクヲ

207 19
 七光集録

研-0654

0248

九〇〇二二

チヨチクセシムルソチヲトリキタタリタルコロコンカイノナイチ
 ニオイテベイカヒキアゲニアタリテハシウライノホウシンヲ
 タイシベイカヒキアゲソウドウガクノイチアヲチヨチクセ
 シムルソチヲトリヨルヤトリオールドスレバソノキイダシキ
 フサウサウヘヘンデヒイコタネガ
 リカヨウオガベヒイコタネガ
 フサウサウヘヘンデヒイコタネガ
 リカヨウオガベヒイコタネガ

セ一〇、二九

(2485)

和名漢字

研-0654

0249

供覽

和

20.5.16

昭和二十年四月三十日

管理局長了

臺灣總督府農商局長 須田

殖産課長

内務省

管理局長

事務官

理事官

農農第八一八號

昭和二十年第一期作米州廳別生産計畫ニ關スル件

曩ニ管殖第一四八號電報ヲ以テ照會有之候首題ノ件左記ノ通リニ候條不取敢及回答候也。尙一期作ニ對スル用水確保狀況最近ニ於ケル氣象、狀況、肥料配給狀況前年ノ比等ハ別途取纏メ調査ノ上報告可致候

臺灣總督府

記

州廳別	作付面積	生産目標
臺北	四六八〇八甲	六一五二九一石
新竹	七三一〇〇	九三、二七五
臺中	八〇七九〇	一二七、四三一
臺南	三五七四二	三六〇、三〇七
高雄	三二九五七	四九七〇二五
臺東	七一九三	七四五八六
花蓮港	八三三九	九〇、三六四
計	二七四九三九甲	三八四一、二七九石

十年一報定規

〃〃〃〃〃〃

〃〃〃〃〃〃

日本標準規格 B4 (257x364)

研-0654

0250

台湾ニ於テル糖和十九年一期作ノ二十年一期作トノ比較表

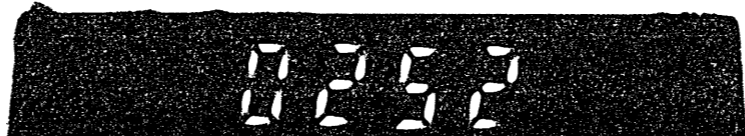
州別	割当作物面積		割当生産目標		実績高	
	十九年	二十年	十九年	二十年	十九年	二十年
台北	五八三四	四六八八	六七三五	六五九二	四八六九五	六八六五五
新竹	五八七八	七三一〇	九三三五	八七三七	七五〇四六	一九三六八
台中	八二五六	八〇七九	二七三三	二四四四	二二二六〇	二四七三三
台南	三〇二六	二五七四	三六〇七	三九五六	三九一〇	三三三三六
高雄	三六七七	三三九五	四七三五	三六九五	四九一五	三六八三
台東	七三三	七九三	七四五六	七〇三三	二六〇	七三〇
花蓮港	九一三八	八三三九	九三三四	八六三四	九一三〇	八三三四
合計	三九六五三	三〇四九九	三六四三九	三三三三八	三二七六三	三三〇五五

大日本帝國政府

(折上り固定換格四二×三三三三)

月 送 受 及 號 局 議 合									日月付受及號局議主
第	第	第	第	第	第	第	第	第	
號	號	號	號	號	號	號	號	號	
送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	
月	月	月	月	月	月	月	月	月	
日	日	日	日	日	日	日	日	日	
<p>眼視ニテ時制一期作米ノ所別生産割者ナリ 返シ空便ニテ回報セラル、尚一期作ニ對スル 電報案 理事官 技師 事務官 殖産課長 依彦 管理局長 了 主任</p>									案起
									昭和ニヤ年 四月ニ一日
									施行 月 日
規 格 B 5									丙 殖第一四八號

研-0654



日	第	第
送	號	號
受	送	受
月	月	月
月	月	月
日	日	日

用 水 確 保 狀 況
 肥 料 狀 況
 均 記 相 成 之

(註) 生産目標 五ノ如シ

作付面積

収獲量

二七四九五九噸

五八四一子石

研-0654

0253

10.20 掌由表

月送受及號局議合									日月付受及號局管主	
第	第	第	第	第	第	第	第	第		
號	號	號	號	號	號	號	號	號		
送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受		
月	月	月	月	月	月	月	月	月		
日	日	日	日	日	日	日	日	日		
									三五人	
<p>案起 昭和二十年九月廿一日</p> <p>農林省農政局長宛</p> <p>新嘗祭献上穀三箇スル件</p> <p>首題、件之因シ十月九日附ヲ以テ御照會相成候</p> <p>台湾関係奉耕者、佐所、氏名及其他左記ノ通</p> <p>ニ付御了知相成度此段及回答候也</p> <p>記</p>									<p>農林省農政局長宛</p> <p>新嘗祭献上穀三箇スル件</p> <p>案</p> <p>昭二十年九月廿一日發達済</p> <p>主任</p>	

丙

規格 B5

研-0654

0254

日
第 第
號 號
送 送
受 受
月 月
月 月
日 日

一、米ノ耕作者

本籍地 台中州員林郡員林街番子崙二五番地二
現住所 同右

氏名 江 金 報

本籍地 台中州員林郡員林街三塊厝二五番地
現住所 同右

氏名 國 江 文 男

二、粟ノ耕作者

本籍地 台中州龍高郡蕃地ハングイ社三〇一番戸
現住所 同右

氏名 太 田 正 一

三、穀穀用水稻ノ品種名出穂期品質

品種名 台中一五〇號

0255

研-0654

本穂期 五月中旬

呂 貨 中粒ノ稷ニシテ色澤食味共ニ良好ナリ
四畝敷用粟ノ呂種名出穂期、呂貨

呂種名 國分

出穂期 六月中旬

呂 貨 小粒ノ稷ニシテ色澤食味共ニ良好ナリ

(別紙新嘗祭献上穀呂種変更理由書添付)

大日本帝國政府

(折上り國定規格B5ハニニ五七粒)

大日本帝國政府

昭和十一年十月九日

農林省

農政局長

内務省管理局長殿



新産物検査部検査官の関心

厚記の関心は海峽の検査官に在り(本籍地)現在地(以て)並に種々種々な長種者に至る中報告加記を以て及
照念俾也

(固定規格印)ハニ×三七耗

研-0654

0297

月 送 受 及 號 局 議 合									日月付受及號局管主	
第	第	第	第	第	第	第	第	第		
號	號	號	號	號	號	號	號	號		
送	送	送	送	送	送	送	送	送		
受	受	受	受	受	受	受	受	受		
月	月	月	月	月	月	月	月	月		
日	日	日	日	日	日	日	日	日		
									管 理 局 長 昭 和 二 十 年 十 月 四 日 主 任	
									農 林 省 農 政 局 長 宛 新 嘗 祭 奉 獻 上 穀 耕 作 之 関 之 件 首 題 之 件 之 関 之 件 台 湾 関 係 携 行 者 係 官 氏 右 左 記 通 指 定 相 成 候 備 右 御 了 知 相 成 度 候 也 記	
									台 湾 總 督 府 事 務 官 北 原 三 男 規 格 B 5	

丙

管 理 局 長
昭 和 二 十 年 十 月 四 日

案 起

昭 和 二 十 年 十 月 四 日

主 任

管 理 局 長

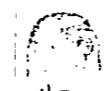
管 理 局 長

殖 産 課 長 佐 々 木

理 事 官

之 案

管 理 局 長



昭 和 二 十 年 十 月 四 日

研-0654

0258

大日本帝國政府

昭和三年十月二日

臺灣總督府東亞課長 中井常義

內務省管理局殖産課長 啟

新嘗祭獻穀物上納二箇三件

標記一併二箇之臺灣関係係官卜一左記一直有之作案
右方知一申取意相成及報告作也

記

臺灣總督府事務官

北原三男

(國定規格一八×三毛粒)

(東京一四九)

研-0654



（註）本件別送管内總督府出張所宛送付済

農局第三一八二號

昭和二十年九月二十六日

農林省 農政局



縣知事殿
内務省管理局長 尾花澤長

新嘗祭献穀物上納ニ関スル件

標記、件、蘭、シ、テ、ハ、宮、内、省、當、局、ト、打、合、上、本、年、ハ、從、前、ノ、如、ク、縣、係、官、引、率、ノ、下、ニ、耕、作、指、導、者、附、添、ヒ、奉、耕、者、宮、中、ニ、参、入、シ、上、納、ス、ル、ハ、種、々、関、係、ヨ、リ、之、ヲ、取、止、ム、ル、コ、ト、

相成候就テハ貴官ニ於テ奉耕者ヨリ假受納上係官一名ヲレテ之ヲ携行セシメラル様致度候條尤記事項御了知上万遺憾ナキヲ期セラレ度尚右係官官職名十月十日迄ニ必看ヲ以テ御報告相成度此段及通牒旁々昭會候也
追テ献穀耕作日誌ハ当日提出スルコト、致度為念申添候

記

一 献納月日

十月二十六日（金）

一 参集場所及時間

農林省令食糧管理局廳舎
（中 農ビル）
午前八時（時間厳守コト）

0250

一 服装

フロックコート モウニグコート
国民服(甲、乙) 號トモニ係禮章
佩用)
又ハ紋付トス 和服場合ハ草履
ヲ使用

一 携行者

指定人員以外ニ係テ携行相成モ
例年ノ如ク便宜供與難相成キト

一 其他

昭和二十年新嘗祭献穀ニ関スル
注意事項項参照ノコト

昭和二十年新嘗祭穀穀商売注意事項

一 上納次第

午前八時帝農ビル集合 到着順に穀穀物精米精粟の
検分 概不午前十時頃 宮中へ参入し 献納予定
尚当日 晝食の宮内省にて準備セラレ答

二 目録

目録ハ 敵覽遊バカルヲ以テ 奉耕者 稽書白筆ノ下
用紙ハ 中奉書 (奉書モ場合ハ然ルベク 白紙半紙ヲモ可)
之ヲ必ズ添付ノコト
書式例

(精米一升
六精粟五合)
品種
住所
位階
姓
氏名

尚農ニ奉手度、奉耕者名報告書ニ住所氏名位階勲等設リテ
再調査相成度 若シ設リアル場合ハ 電信ヲテ 報告相成度 毎年報
書ト 献納目録トニ於テ 異ルニ有之付 宮内省ヨリ 此ノ異符ニ由
セラル 様申越アリ 為念

三 宮内省宛公文書

宮内省宛公文書(上納書)ハ 往々式部長官宛ニシテ 新嘗祭
穀穀商売の常典職官ニ付 掌典長ニ 滌克宛トセラレ及ヤリ

四 科作物誌

献納当日奉科日記 必だ提出せられ度キト

五 献納当日奉科者ニ御菓子ノ下賜アル旨宮内省ヨリ示アリ
其場合係官拜受致シ帰郷ニ上夫々傳達相成度キト

御紋菓ハ所重ニ取扱ニ帰郷途次亡失等ヒガレト尚粉末
粉ト此合ニ御紋菓ト類似モノ作ラザルキト

六 献穀米粟ノ容器

(1) 米 熟米ヲ上納セザルキト

(2) 精米 升 精粟 五合 規定数量ニ過不足キキ様注意スル

(3) 箱ノ規格 付テハ米ニ通牒ノ規定容器ニ納メスルキト

(4) 箱ハ必だ白布ヲ以テシラ包ミ其ニハ適當ナル風呂敷ヲ包ミ

可ナルコト

1. 献納物納入袋ハ本年八種ト都合ニ依リ当局於テ製取調スルハ

可能ニ付 別紙任立方参照ノ上必だ白布ニテ製調相成度

キト 且自天目下交薄中ニ付キ都合ニ依リテハ送付出来ルヤ元計品

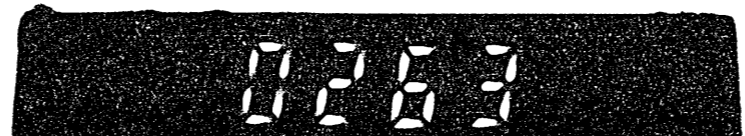
ノ上 應テ既相成度キト

留意

1. 献納ノ旨定ニ於テ既相成度キト (戦災ノ為ニ旅館等

焼失等アリ付前以テ既相成度)

2. 献納品ノ納付日等ニ必だ留意スルキト



月送受及號局議合									日月付受及號局管主	
第	第	第	第	第	第	第	第	第		
號	號	號	號	號	號	號	號	號		
送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受		
月	月	月	月	月	月	月	月	月		
日	日	日	日	日	日	日	日	日		
									案起	
									昭和三十年九月二十日	
									主任	
									局長 長	
									殖産課長 了	
									電報 長	
									長	
									難行同係行ト連然ノ上献取止ニ決定アリ	
									新管祭献殿上級ノ件情勢ノ差起ニ因リ実施困難	
									難行同係行ト連然ノ上献取止ニ決定アリ	

丙
九月二十日

規 格 B 5

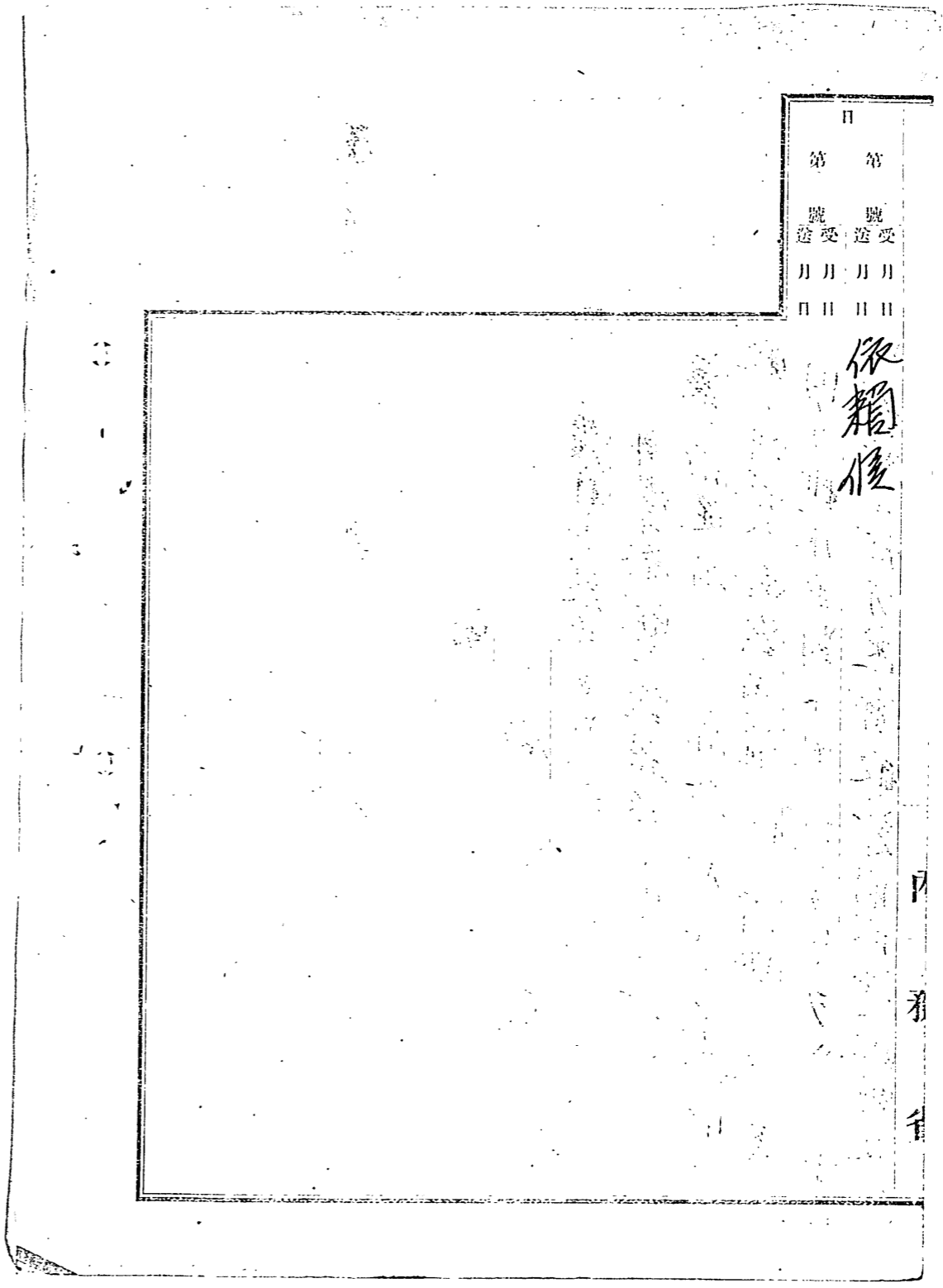
研-0654

0254

合 議 局 號 及 受 送 月									主 管 局 號 及 付 月
第 一 號	第 二 號	第 三 號	第 四 號	第 五 號	第 六 號	第 七 號	第 八 號	第 九 號	第 十 號
送 受	送 受	送 受	送 受	送 受	送 受	送 受	送 受	送 受	送 受
月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日
<p>農林省農政局局長宛 新嘗祭献上穀耕作ニ関スル件 農ニ指延有之免朝鮮ニ於テ首題献上 穀ノ耕作ハ終戦措置ニ伴フ情勢ノ急變 ニ因リ耕作至難ト思料セラルヲ以テ中 止致度ニ付可起御取計相成度此致及</p>									<p>局長 主任 課長 長 課長 主任</p>
<p>案 起 昭和二十年八月五日</p>									<p>施行 九月七日</p>

研-0654

0255



第	第
號	號
送	送
受	受
月	月
月	月
日	日
日	日

依
頼
後

内
着
金

研-0654

0255

乙

供覽

昭和十年九月五日

内務次官

電報局長

民政局長

朝鮮總督府政務總監

電報譯文

次官

文書局長

情勢急變ニ併ニ朝鮮ニ於ケル本年度新嘗祭獻上

穀ノ耕作ハ至難ト思慮セラルルヲ以テ之ヲ中止致シ度ニ付可然

關係方面ト連絡方相煩茂

(折上り國定規格B5(182×257))

ナリス帝國正片

研-0654

0267

17022

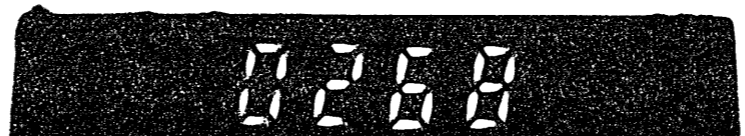
年 時 分 秒

三コトチ マチク カスミガ セキ
 ナイムシヨ「ナイムジ カン

ジ ヨ「セイノキユ「ハニトモナヒテ「センニオケルホンネンド
 ニヒナメサイケンジ ヨ「コクノコ「サクハシナントシリヨ「セ
 ラルルヲモツテコレヲチユ「シイタシタキニツキシカルベ「クカン
 ケイホ「メントレンラクカタアヒワツ「ラワシタシ「テ「セン
 トクフセイムソ「カン

10/10

研-0654



257
1912
商

昭和二十年九月十八日

農林省農政局長

内務省管理局長殿



新嘗祭献穀上納ニ關スル件

九月七日附ヲ以テ通知有之候本年新嘗祭献穀物上納ニ關シテハ宮内省ト打合ノ結果朝鮮、臺灣ハ献納取止メニ決定致候條可然御取計相成度此段及回答候也

農商省

11列5番(東京613)

研-0654

0269

第2号
20.9.15
農務局

(東京支那使館)

昭和二十年八月十日

台湾總督府總務長官成田一郎



共第五號

内務次官

總文第五〇二五號

新嘗祭献上穀耕作指定ニ關スル件
昭和廿年亦島ヨリ献納スベキ新嘗祭献上穀
耕作左記ノ通指定致候ニ付別紙耕作者履
歴書及耕作者家族ニ關スル調査書並ニ品種
更理由書相添、此致及御報告口候也

一、米、耕作者

臺灣總督府

本籍地 台中州員林郡員林街番子崙一五番地
現住所 同前

氏名 江 金 報

本籍地 台中州員林郡員林街三塊厝一三五番地
現住所 同前

氏名 國 江 文 男

二、粟、耕作者

本籍地 台中州能高郡蕃地ハナイ社三〇一番戶
現住所 同前

氏名 太 田 正 一

三、軟穀用水稻、品種名出穂期品質

品種名 台中一五〇号

出穂期 五月中旬

日本標準規格 B列4番 257×354mm

品質 中粒ノ梗ニシテ色澤食味共ニ良好ナリ

四、秋穀用粟ノ品種名出穂期品質

品種名 國分

出穂期 六月中旬 品質 小粒ノ梗ニシテ色澤食味共ニ良好ナリ

臺灣總督府

日本標準規格 B列4番 257×364mm

昭和十八年三月

研-0654

注 意
 (一) 本書ハ黑書ノコト (二) 氏名ハ戸籍簿本ノ通リトスルコト (三) 右側空欄ニハ華士族ノミ氏名記入ノコト
 (四) 履歷事項ハ年代順ニ記入ノコト (五) 兵事關係ハ軍隊手續通リ記入ノコト
 (六) 官制、官名、俸給令、分課規程改正ハ朱書ノコト

位勳爵	博士	舊氏名	改氏名年月理由	生年月日	氏名		振假名	印鑑
					江	金		
				明治十九年三月十六日生	江	金	コウ キン ホウ	
原籍			台中州員林郡員林街番子崙一五一番地ノ三					
現住所			原籍ト同シ					
年號	月	日	經	歴	官	衛	其	他
明治二十九年一月五日			東山漢文學校ニ於テ漢文ヲ修業ス					東山漢文學校
明治三十一年一月五日								
明治三十三年一月十五日			社頭公學校ニ入學ス					社頭公學校
明治三十七年十二月二十日			社頭公學校第三學校ヲ修業ス					社頭公學校
明治三十八年二月八日			彰化廳巡查補教習所ニ入所					彰化廳
履 歷 用 紙								
明治三十八年五月十八日			右課程ヲ修了ス					彰化廳
明治三十八年五月十八日			台中州巡查補ヲ命ス					
同日			鹿港支廳勤務ヲ命ス					同 右
明治三十八年五月二十一日			三塊番警察官吏派出所勤務ヲ命ス					同 右
明治四十年十月三日			依願免本職					同 右
明治四十年十月五日			家事整理ニ從事ス					
明治四十一年六月八日			台中州巡查補ヲ命ス					彰化廳 員林支廳
			員林支廳勤務ヲ命ス					
			巡花池警察官吏派出所勤務ヲ命ス					
明治四十三年六月二十二日			依願免本職					同 右
明治四十三年六月二十三日			農業ニ從事ス					

研-0654

0272

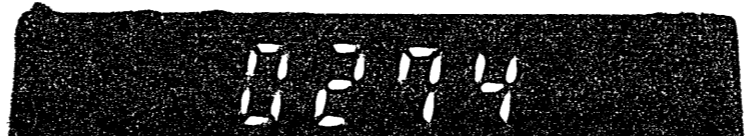
										大正十二年 五月五日	員林街第二十七條々正タル事ヲ認可ス	員林郡守
										大正十三年 十月二十五日	台中輕鐵株式會社ニ入社ス	台中輕鐵株式會社
										昭和五年 七月一日	退社ス	同右
										昭和五年 七月二日	農事ニ従事ス	
										昭和十九年 十月二十三日	決戦下ニ於テ見ク當局ノ指導ヲ守シ重要農産物ノ増産供出並ニ軍需農産物ノ調達ニ特段ノ努力ヲ爲シ郷黨ニ卒先垂範以テ戦力増産ニ寄與シタル功勞不尠ニテ新嘗日ヲトシ茲ニ之ヲ表彰ス	台中州農藥會々長
										履 歴 用 紙		

研-0654

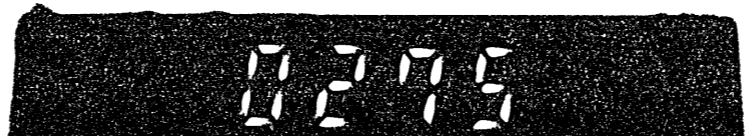


注意
 (一) 本書ハ農書ノコト
 (二) 氏名ハ戸籍簿本ノ通リトスルコト
 (三) 右側空欄ニハ華士族ノ氏名記入ノコト
 (四) 履歷事項ハ年代順ニ記入ノコト
 (五) 兵事關係ハ軍隊手帳通リ記入ノコト
 (六) 官制、官名、係給令、分課規程改正ハ朱書ノコト

位勳爵	博 上	舊氏名	改氏名年 月日理由	原籍	現住所	年 號 月 日	經 歷	官 衙 其 他	振假名	氏名	生年月日	印 鑑
									ク ム エ	國 江 又 男	明 治 三 十 九 年 一 月 二 十 九 日 生	
		江 克 昌	昭和十九年四月十日台中 州知事許可ニ依リ改氏名	台中州員林郡員林街三塊 一、二、五番地	原籍 同シ	明治二十六年 二月二十日	員林街三塊厝江潤然ニ就キ漢學ヲ修業ス	長 庚 氣 書 房		國 江 又 男	明 治 三 十 九 年 一 月 二 十 九 日 生	
						同 三 十 九 年 四 月 一 日	員林公學校第一學年ニ入學ス	員林公學校				
						同 四 十 四 年 三 月 二 十 三 日	員林公學校第九學年修了ス	同上				
						同 四 十 四 年 七 月 十 五 日	台灣總督府農事試驗場ニ入學ス	農事試驗場				
履歷用紙												
						大正三年 三月十五日	本場ニ於テ農科講習生ノ科修テ履修シ	同上場長				
						大正三年 六月八日	其妻ヲ卒ヘタリ仍テ之ヲ證ス	員林公學校				
						同 年 六 月 八 日	履ヲ命ス月俸十三圓ヲ給ス	台中				
						同 年 十 二 月 二 十 日	員林公學校大庄分校勤務ヲ命ス	台中				
						同 年 十 二 月 二 十 日	事務格別勉勵ニ付金十圓ヲ賞與ス	同上				
						同 四 年 八 月 六 日	依願履ヲ免ス	同上				
						大正四年 十月十一日	大村庄黃盾頼能添農式糖廠書記ニ從事ス					
						同 五 年 十 月 三 十 一 日	月手當拾八圓ヲ受ク					
						大正五年 十一月一日	員林街番子崙江秋勝農式糖廠書記ニ從事ス					
						大正七年 三月三十一日迄	月手當二十圓ヲ受ク					
						大正七年 四月一日	履ヲ命ス月俸十三圓ヲ給ス	台中				

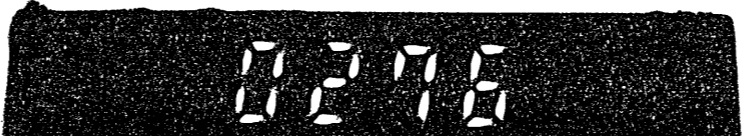


大正七年 通月一日	東山公學校勤務ヲ命ス	台中
大正七年 十月十九日	訓令第六十七號ニ依リ辭令書ヲ用ヒス	
	訓導心得ヲ命ス	同上
大正七年 十二月二十日	學務特別勉勵ニ付金十圓ヲ賞與ス	同上
大正八年 三月二十二日	月俸十四圓ヲ給ス	同上
同年九月三十日	月俸十七圓ヲ給ス	同上
同年 十二月二十二日	學務特別勉勵ニ付金二十四圓ヲ賞與ス	同上
大正九年 三月三十一日	月俸十六圓ヲ給ス	台中
同年 九月十二日	依願本職ヲ免ス	同上
同年 九月十三日	學務特別勉勵ニ付金十八圓ヲ賞與ス	同上
	東山農業組合書記ニ從事ス	
履 歴 用 紙		
同年 九月十九日	月手當三十三圓ヲ受ク	東山農業組合
大正十年 四月一日	台灣國勢調査委員ニ命ス	台灣總督府
	員林街農業組合書記兼校手ヲ命ス	
	月俸三十九圓ヲ給ス	員林街農業組合
大正十年 十月一日	農業基本調査監督補助ヲ命ス	台中
同年 十二月二十日	學務特別勉勵ニ付金三十九圓ヲ賞與ス	員林街農業組合
大正十一年 九月十九日	員林街農業組合書記兼校手ヲ免ス	同上
同	員林街農業組合聯合會書記ヲ命ス	同上
	月俸三十九圓ヲ給ス	
大正十一年 十二月十五日	學務特別勉勵ニ付金四十九圓ヲ賞與ス	員林街農業組合聯合會
大正十二年 三月三十一日	月俸三十七圓ヲ給ス	同上



大正十二年 十二月十九日	事務格別勉勵、付金五十二圓ヲ賞與ス	員林郡農協 組合聯合會
大正十三年 四月九日	履ヲ命ス	員林郡役所
同	庶務課勸導ヲ命ス	同上
同	財務係ヲ命ス	同上
大正十三年 六月三十日	月俸四十圓ヲ給ス	員林郡農協 組合聯合會
大正十三年 十一月六日	事務格別勉勵、付金四十圓ヲ賞與ス	同上
同	依願本職ヲ免ス	同上
大正十三年 十一月六日	御用済ニ付履ヲ免ス	員林郡役所
昭和十四年 五月二十一日	金報街運動會行委員ヲ屬託ス	員林郡守
同 十一月二十一日	街協議會員ノ選舉ニ於テ當選	員林街長
昭和十五年 二月十二日	三塊厝實行小組台長ヲ命ス	八堡圳水利組合
履 歷 用 紙		
同 九月十六日	第二分團團長ヲ命ス	員林街防衛團長
同 九月十七日	國勢調査員ヲ命ス	台中州臨時 國勢調査員
昭和十六年 七月一日	員林街農協林郡支會奉公委員ヲ屬託ス	員林街農協
昭和十六年 七月七日	員林街農協林郡支會奉公委員ヲ屬託ス	員林街農協
同 七月二十七日	昭和十六年度米穀増産會行委員ヲ命ス	員林郡守
同 同年十月一日	自給肥料増産増殖會行委員ヲ命ス	員林郡役所
同	員林街三塊厝第二區區總代ヲ命ス	員林街番座組合
同	評議員ヲ委屬ス	員林街農協組合
同	評議員ヲ委屬ス	員林街農協組合
昭和十七年 一月二十日	三塊厝農事會行組合長當選	三塊厝農事 會行組合
昭和十七年 二月二十五日	官租地評價員ヲ命ス	台中州

研-0654

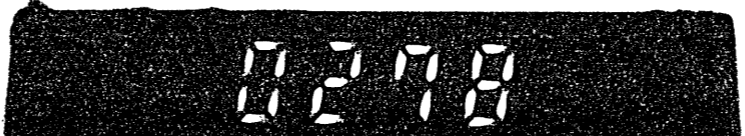


昭和十七年 六月十六日	皇民奉公會台中支部奉公委員ヲ屬託ス	皇民奉公會
同年六月二十七日	皇民奉公會員林郡曾奉公委員ヲ屬託ス	員林郡守
同年七月七日	皇民奉公會員林街分會奉公委員ヲ屬託ス	員林街役場
同年七月七日	地租調査事務ヲ屬託ス	台中州
昭和十八年 四月一日	員林街警防團東山分團長ヲ命ス	員林郡守
同 六月十六日	皇民奉公會台中州支會奉公委員ヲ屬託ス	員林郡守
同 六月二十七日	皇民奉公會員林郡支會奉公委員ヲ屬託ス	員林郡守
同 七月七日	皇民奉公會員林街分會奉公委員ヲ屬託ス	員林郡守
同 七月七日	員林信用組合 監事 命	員林信用組合
昭和十八年九月二日	員林街第二十三保保正ヲ命ス	員林郡守
同	東山保正聯合會々長ヲ命ス	員林郡守
履 歴 用 紙		
同 九月六日	員林街万面委員ヲ屬託ス	台中州
同 十月一日	三塊厝第二區區總代ヲ命ス	員林街役場
昭和十九年 六月二十六日	精勵格勳警防ニ從事シ其ノ功勞顯著 一級ノ模範タルヲ仍テ所定ノ二等功勞 章ヲ榮増與シ之ヲ表彰ス	台中警防協同會 台中州支那
昭和十九年 十一月二十七日	決戦下ニ於テ克ク當局ノ指導ヲ遵守シ重要機密 物ノ増産供出茲ニ軍需機密物ノ調達ニ特段ノ勞 力ヲ爲シ爾ニ卒先垂範以テ戰力増産ニ身與シタ ル功勞不尠仍テ新嘗然日ヲトシ茲ニ之ヲ表彰ス	台中警防協同會 台中州支那
昭和二十年 五月一日	評議員ヲ命ス	員林郡陸上小 連隊統制組長

注意 (一)本書ハ墨書ノコト (二)氏名ハ戸籍謄本ノ通りトシ振假名ヲ附スルコト (三)氏名ノ下ニ捺印ノコト
 (四)履歷事項ハ年代順ニ記入ノコト (五)兵事關係ハ軍隊手續通り記入ノコト (六)官制、官名、俸給令改正ハ朱書ノコト
 (甲號) 共第七號

年 號	月 日	經 歴	官 銜 其 他
大正十三年	三月二十五日	能高郡萬大教育所本科卒業ス	萬大教育所
大正十三年	三月二十六日	自家ニ於テ畑作ニ従事ス	
昭和二年	三月二十五日	能高郡萬大國語講習所修了ス	萬大國語講習所
昭和十四年	一月一日	能高郡萬大青年團幹事任命ス	能高郡守
昭和十六年	一月一日	同幹事離任ス	同
昭和十九年	二月二日	能高郡萬大自衛隊長任命現在ニ至ル	能高郡守

履 歷 用 紙



注意 (一) 本表ハ墨書ノコト (二) 氏名ハ戸籍謄本ノ通リトシ振假名ヲ附スルコト (三) 氏名ノ下ニ捺印ノコト
 (四) 履歷事項ハ年代順ニ記入ノコト (五) 兵事關係ハ軍隊手帳通リ記入ノコト (六) 官制、官名、俸給令改正ハ朱書ノコト
 (甲號) 共第七號

位 勳 士 爵	振假名 オホ タ シヤウ イチ	印 鑑	氏名 太 田 正 一	生年月日 大正三年九月九日生	改氏名 理由 昭和十七年一月三十一日能高 郡守承認姓名太田正一ト變更ス	舊氏名 ユイカンルン	原籍 臺中州能高郡蕃地バンダイ社三〇一番戸	現住所	年 號 月 日	經 歴	官 衙 其 他
									昭和八年 三月二十五日	能高郡萬大教育所本科三學年退學ス	萬大教育所
									昭和十一年 三月二十五日	能高郡萬大國語講習所修了	萬大國語講習所
									昭和十一年 三月二十六日	自家ニ於テ畑作ニ従事ス	

履歷用紙

研-0654

0279

新嘗祭以上穀品種變更理由

一、米

前年度新竹四〇號ヲ栽培セシ處昭和二十年度ニ於テ臺中一五〇號ヲ栽培セシ理由
前年度新竹州ニ於テハ新竹四〇號ヲ栽培セルモ本州下ニ於テハ未ダ該品種ノ栽培ヲ見サルヲ以テ本州下ニ最モ好適シ品質優良ノ特選種タル臺中一五〇號ヲ栽培セリ
臺中一五〇號ハ臺中州立農事試験場ニ於テ農林省幾内支場育成ニ係ル。四〇號ニ臺中六五號ヲ交配シ育成シタル品種ニシテ分蘗中庸着粒密ニシテ米粒美麗食味最上品實收量共ニ他品種ノ追隨ヲ許サス殊ニ耐病性極メテ強ク本州下ノ氣候土質ニ好適ノ優秀品種ナルヲ以テ本年度最上米ノ品種選定ニ當リ本種ヲ選出シタル所以ナリ

二、粟

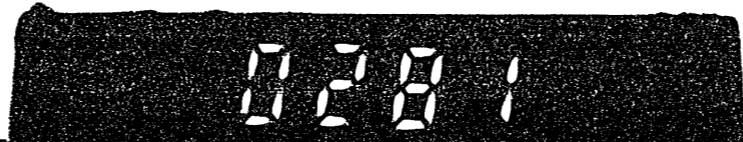
前年度北勢種ヲ栽培セシ處昭和二十年度ニ於テ國分種ヲ栽培セシ理由
前年度新竹州ニ於テハ北勢種ヲ栽培セルモ本州下ニ之カ栽培ヲ見サルヲ以テ本州ノ産納粟栽培地ニ好適セル國分種ヲ栽培セリ
國分種ハ富州下ニ栽培セララル粟ノ品種中品質收量共ニ優秀ニシテ穂長ク着粒密ニシテ殊ニ耐病性强ク穀畑地方ノ氣候土質ニ最適シ品質ノ極上ナル點他品種ノ追隨ヲ許ササル特選種ナルヲ以テ本年度最上粟ノ品種選定ニ當リ特ニ本種ヲ選出シタル所以ナリ

米ノ品種名及性狀 來歴

一、品種名	臺中一五〇號
二、出穂期	五月中旬
三、成熟期	六月中旬
四、稈長	三尺四寸
五、穂長	六寸
六、一株ノ穂數	十五本
七、耐病性	病氣ニ對スル抵抗力強シ特ニ稻熱病ニ對スル抵抗力ノ強ハ他品種ノ絕對ニ及バザルモノナリ
八、品質	極上
九、來歴	農林省畿内支場Ⅱ。四號×臺中六十五號 (昭和十年臺中農事試驗場ニ於テ交配育種)

粟ノ品種名及性狀來歴

一、品種名	國分種
二、出穂期	六月中旬
三、成熟期	七月中旬
四、稈長	三尺六寸
五、穂長	一尺
六、一株ノ穂數	一本
七、耐病性	強
八、品質	極上
九、來歴	古クヨリ高砂族ノ栽培セルモノニシテ品質ノ收量共ニ他種ヨリ遙カニ優良ナルモノナリ

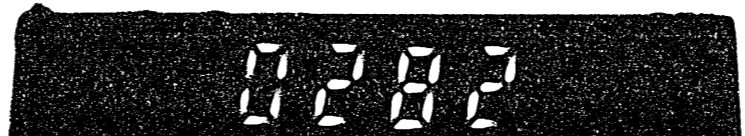


獻納人家族調書

江金報

明治十九年三月十六日生

續柄		氏名	生年月日	摘
妻	江	曹氏新枝	明治二十年九月二日	
長男	江	如初	明治四十二年六月十八日	
婦	江	蕭氏藏	明治四十年九月十三日	
孫	江	秀媚	大正十五年八月二日	
次男	江	萬得	昭和二年七月十日	
孫	江	桐樹	昭和二年八月十二日	
孫	江	氏鎔	昭和四年一月十三日	
孫	江	絹子	昭和十三年三月十六日	
續柄	氏名	生年月日	摘	臺中要
孫	江	柏楮	昭和十五年十月十八日	
孫	江	俊雄	昭和十七年三月六日	
婦	江	氏俊	昭和二年九月九日	



献納人家族調書

国江文男
明治十九年一月二十五日生

家族

続柄	氏名	生年月日	摘要
母	国江訓子	明治十一年六月八日	
妻	国江珠子	明治十七年七月三日	
嬪	国江正吉	大正四年十月二十五日	
婦	国江米代	大正六年八月十一日	
孫	国江茂夫	昭和十二年八月五日	
孫	国江英次	昭和十三年十月十三日	
養女	国江三佐子	昭和四年八月七日	
孫	国江和子	昭和十六年一月九日	

臺中州

研-0654

0283

						家 族		家 族 調 書	
						平田 健一		明治四十五年一月十八日生	
						續柄 氏 名 年 数		摘 要	
妻	長男	長女	次男	次女					
平田トミ	平田哲郎	平田千七子	平田廣	平田アヤ子					
三六	一三	九	五	二					
臺 中 州									

研-0654

0284

獻納人家族調書

大田正一

大正三年九月九日生

家族

續柄	氏	名	年齢
妻	大田	イッ子	三一
長男	大田	一男	一〇
次男	大田	正元	六
三男	大田	國雄	三

摘

要

臺中州

合議局及受送月							合議局受付月	
第	第	第	第	第	第	第	第	第
號	號	號	號	號	號	號	號	號
月	月	月	月	月	月	月	月	月
日	日	日	日	日	日	日	日	日

昭和二十年八月十八日
主任 20
7
26

管理局長了
蘆彦課 長 佐 藤 理 事 官

愛 報 案
局 長

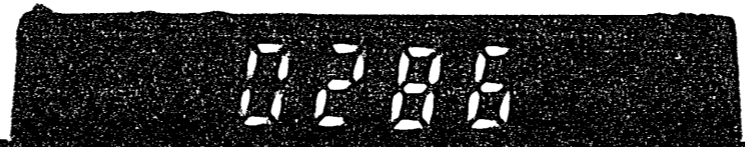
朝鮮農商局長宛

盧昭三係ハ新嘗祭獻上穀耕作者片桐智一孫
死七ノ件ノ献穀遠慮ノ要ナキ趣ニ付御了

知相林茂
ニコイカ

規格-15

研-0654



昭和二年七月一日

農務省 農政課 新嘗祭殿保

稲 谷 枝 牛

石 塚 秀 殿

新嘗祭殿穀上御奉耕者一同云々

古川ニテハ御出立ノ旨令布ニ候上御辭令御北道片桐
和三人孫死亡ノ件一同御辭令御北道片桐
左様御承知相成及此殿及御答候也

追而 精米奉耕者 片桐和三人 音答御作
理任好至急御通知相成及高御市 耕作忌禮

大日本帝國政府

名(精米、精粟)御通知相成及御申添候

(折上り國定規格B二八×三三七粒)

以務有。管理。局。殖産。課。
石塚富雄殿



研-0654

0200

東京都麹町區有樂町一丁目
農商省農政局農政課

研-0654

0289

日	第
第	第
號	號
送受	送受
月	月
月	月
日	日

應也レムル要ナキニ思料セラル、之ニ應宮女省
 卜御協議ノ上何令ノ御回示相煩度此段及照會候

服至全被釋

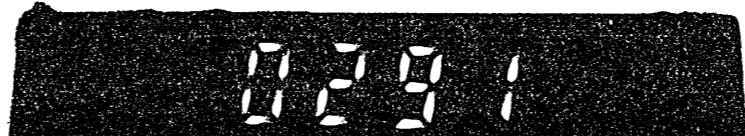
孫
 家増上臣左衛門孫 一〇日 服
 家増下臣左衛門孫 〇日 〇日

備考

一、天字ノ礼者存テ服忌ナレ、但其各ハ三日遠慮其本ノ親類
 ハ二日遠慮スレ、ハ才ヨリハ定式ノ通ナリ

内 務 省

研-0654



電報文
朝鮮農商局長
農商局長殿

本年公新嘗祭献上穀耕作有至の進歩道中昭和三ノ孫(二男)
一死之也右に服忌令依りバ忌服ヲ要スルトナリ
献納ノ遠慮セシムル事ナシトモ思料セラレド一応室内有申内合也
上何名、儀、此、申、回電相増也

式寄藏

大日本帝國政府

(昭和十一年四月二十二日)

10/16
3/22
7/12
一
一
一



20.6.21
内務省管理局

1887

五二九五 トアケウイウピ
リム 一九〇 ケイセウ 五三三二 〇四
ナイムセウ
カンリキヨクテウ

官報

ホンネンド シンセウサイケンシ ヨウコクゴウサクシマセ
ホクド ウカタギ リフミノマゴ ニナンノシ ヨコサイシホ
ウセルガ ハフツキレイニヨレバ キフクヨウガ
ナリオリケンノウマシニヨセシムルノヨウナシトモシレウセ

20.6.21

研-0654

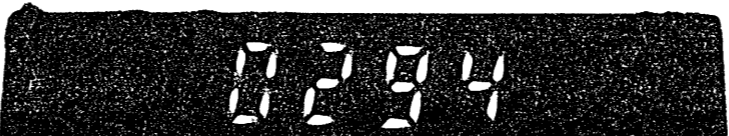
0293



ラルトコローオウクナイセウニオトピアワセノウエナニブ
 ノ
 キ オリカヘシカイテ ンアイワズ ラシタシ「テウセンソウトク
 フノウセウキヨクテウ
 分
 コミ、ニハ



研-0654



月送受及號局議合										日月付受及號局管		
第	第	第	第	第	第	第	第	第	第	管領第一二二號		
號	號	號	號	號	號	號	號	號	號	丙		
送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	施行		
月	月	月	月	月	月	月	月	月	月	昭和二十年五月十一日		
日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	主任		
<p>局長</p> <p>殖産課長</p> <p>理事官</p> <p>技師</p> <p>事務官</p>										<p>案起</p> <p>昭和二十年五月十一日</p> <p>主任</p>		
<p>定済書の一件書類を新送付する</p> <p>本件の新資料献上取替作爲指定アソシエイトに付</p> <p>本件</p> <p>局長宛</p> <p>局長宛</p>										<p>昭和二十年五月十日</p>		

0295

月送受及號局議合									日月付受及號局管主
第	第	第	第	第	第	第	第	第	〃 〃
號	號	號	號	號	號	號	號	號	
送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	送受	
月	月	月	月	月	月	月	月	月	
日	日	日	日	日	日	日	日	日	
首題	新嘗祭	農務省							案起
件	農政局長	農政局長							昭和三十二年五月三日
二	農政局長	農政局長							主任
三	農政局長	農政局長							
四	農政局長	農政局長							
五	農政局長	農政局長							
六	農政局長	農政局長							
七	農政局長	農政局長							
八	農政局長	農政局長							
九	農政局長	農政局長							
十	農政局長	農政局長							
十一	農政局長	農政局長							
十二	農政局長	農政局長							

規格 B5

丙

施行
月
日

研-0654

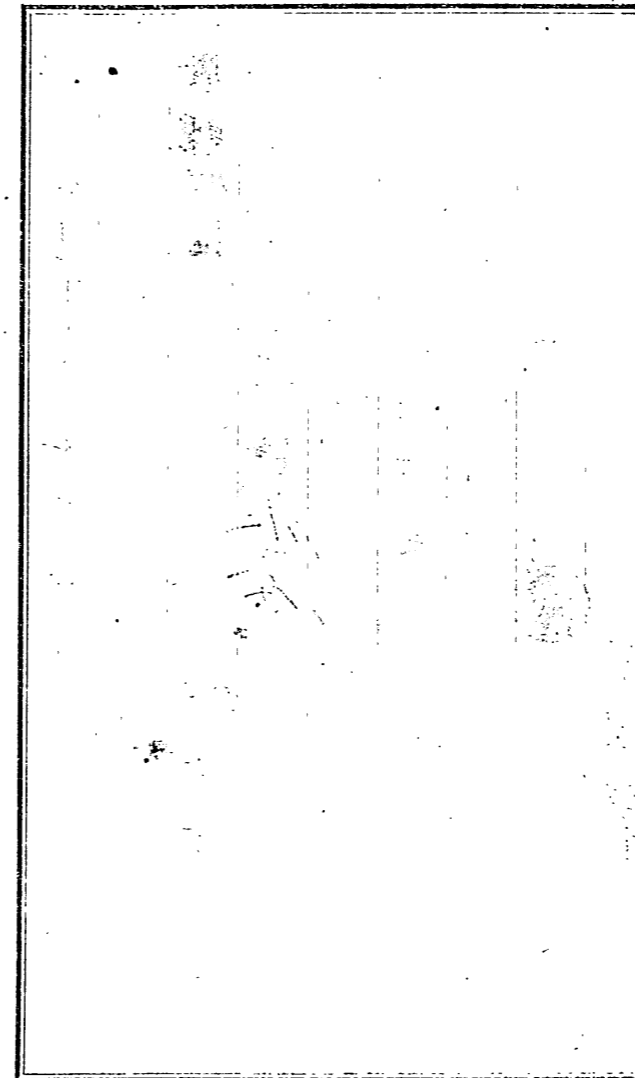
0296

日	第
號	號
送受	送受
月	月
日	日

縣穀耕作者左記通指定ニル趣朝鮮總督府ヨリ報告有之候
 條御了知相成度関係書類添附此段及通報候也

記

(朝鮮總督府農商局長ヨリ文書ノ記以下記載ナ)



研-0654

0297

日	第
送受	送受
月	月
日	日

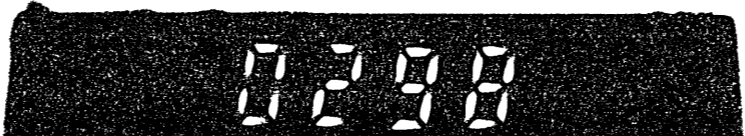
赫毅耕作者左記通指定
 趣朝鮮總督府ヨリ報告有之候
 條御了知相成度内係書類添附此段及通報候也

記

(朝鮮總督府農商局長ヨリ文書ノ記以下記載ナリ)

(Faint handwritten text, likely bleed-through from the reverse side of the page)

研-0654



162号
20.4.30
内務省管理局

農産簿四〇号

昭和二十年四月二日

朝鮮總督府 政務課



内務 吏官 殿

新嘗祭獻上穀耕作者指定ニ關スル件

本年朝鮮日穀納スベキ新嘗祭供御用新穀耕作者左記ノ通指定セシメ
付別紙耕作者履歴書及耕作者家族ニ關スル調査相添へ及通報候也

記

米ノ耕作者

朝鮮總督府

全羅北道益山郡黃登面黃登里三〇七番地

片桐和 三
明治十一年三月一日

慶尙南道金海郡金海邑榮町七八〇番地

齋藤 與 作
明治十一年五月二十二日生

粟ノ耕作者

平安南道大同郡古平面車里三〇九番地

深津 清 盛
明治三十七年三月二十六日生

平安北道新義州府邊上洞八番地

岡 利 晃
明治三十年三月一日生

別紙

添付書類

一、耕作者履歴書

各二通

二、耕作者家族ニ關スル調査書

各二通

朝鮮總督府

日本標準規格 A5 (182×257mm)

研-0654

0300

新潟縣三島郡脇野町新保四十五番戸

本籍 新潟縣三島郡脇野町新保四十五番戸
生年 明治十一年三月一日
姓名 片桐和生

明治廿五年 三月廿五日 新潟縣三島郡立學飯高等小學校ヲ卒業ス 學 畢

明治廿八年 八月 十日 父道次郎吉川村戸長在職中明治十八年十一月病死兄 家督相繼

祿郎相繼シ日清戰役ニ陸軍三等軍吏トシテ出征中二
十八年六月二十二日鳳凰城ニ於テ陣没サレ家督相繼
ス

明治卅九年 二月廿二日 次妹川崎菊子ヲ伴ヒ渡鮮シ全北沃溝郡瑞穗面川崎農 農 場ニ滞留シテ農業經營ヲ見學ス 場

明治四十年 四月廿六日 現任地ヲ選定シ郷里ヨリ農員四名ヲ招來シ農業ヲ開 農 始ス黃金山麓ノ健康地ニシテ附近腰橋堤内ハ土地肥 業 營

沃ニシテ灌溉水潤澤地想ノ經營地ナリ
昨今兩年共ニ此地方旱魃給キ益山沃溝兩郡地主小作
トモ困難ニ陥リ先覺者藤井寛太郎氏腰橋堤ヲ締切リ
貯水池トナシニ郡耕地ヲ灌溉スル水利組合設立ヲ計
畫シ勸說サレ朝鮮農業開發ノタメ初志ヲ棄テテ贊同
ス

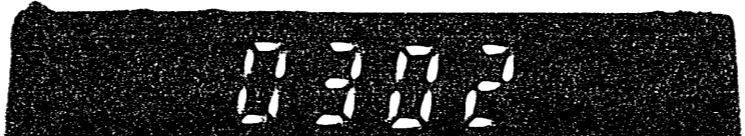
明治四一年十一月 四日 水利計畫

明治四二年 八月 廿日 臨盆水利組合設立許可ナリ地主總代會ニ於テ評議員
ニ選バレタルモ藤井組合長ノ勸メニヨリ畢業地學務
所主任トナリ貯水池敷地ノ買収及ビ畢業一切ヲ擔任
シ四十五年五月竣成六月五日黃金山上ニ於テ竣功式
ヲ舉行後退任ス

大正 元年 八月十五日 臨盆水利組合評議員ニ選任サレ爾後毎同ノ改選ニ重
任シテ昭和十六年三月万項江右岸ノ水利大合併迄勤

臨盆水利組合
評議員

大正 二年 十月 一日	黄登學校組合設立認可トナリ管理者ヲ被命爾來重任 シテ現在ニ至レリ	全羅北道 官
大正 三年 三月 一日	水利組合ニ制定ノ常設委員ヲ被命併合迄勤續シタリ	慶益水利組合 長
大正 七年 十月 五日	全羅北道蠶業開發ノタメ郡内同志ヲ誘ヒ裡里ニ朝鮮 蠶業株式會社(資本金貳拾五万圓)ヲ設立シ常務取 締役トナリ業務ノ進展ニ努メシモ時運不至大正十二 年遂ニ解散シタリ	朝鮮蠶業 株式會社
大正 八年 四月 四日	全羅北道畜産業開發ノタメ道内有志ヲ誘ヒ黄金ニ全 北畜産株式會社(資本金貳拾万圓)ヲ設立シ専務取 締役トナル	全北畜産 株式會社
大正 八年 八月 廿日	黄金金融組合設立認可トナリ組合創立總會ニ於テ組 合長ニ選任サレ自後改選ノ都度重任シテ現在ニ至ル	黄金金融組合
大正 九年 二月 九日	黄登消防組設立許可トナリ組頭ヲ被命昭和十四年九 月ノ制府改正迄勤續シタリ	全羅北道 知事
大正 九年 二月 九日	益山郡勸業會ノ評議員トナル	益山郡守
大正 九年十一月 廿日	面制那行ニ際シ黄金協議員ヲ被命爾後昭和八年ノ 制府改正迄勤續シタリ	益山郡守
大正十二年 一月卅一日	全羅北道道評議員ノ官選議員補缺任命サレ翌十三 年四月ノ改選ニ際シテハ民選トシテ常選シタリ次ノ 昭和二年及ビ昭和五年ノ改選ニハ共ニ官選任命サル	全羅北道
大正十二年十一月廿一日	舒川水利組合設立認可サレ六月評議員ニ選任サレ畢 業進展ニ儘シタルニ九月一日ノ關東地方大震災ハ財 界畢業界ニ及ボス影響甚大トナリ兼平組合長辭任サ レ道當局ノ深キ勸ニ組合長ヲ受諾シ自來熱心ニ畢業 ノ完遂ニ努メ大正十五年四月一功ノ工畢完成シ六月	忠清南道



昭和十四年 十月一日	昭和十三年 三月廿日	昭和十三年 六月一日	昭和十一年 十月五日	昭和八年 五月十一日	昭和八年 四月一日	昭和六年十一月廿八日	昭和六年十一月廿一日	昭和四年 九月廿日	大正十五年 四月一日	
制改正ニ依リ黄登警防團長ヲ被命翌十五年九月辭任	全北道内産繩隊統制ノタメ全北繩隊會社ト全北吹商組 合ヲ合一シテ全産産業株式會社(資本金五拾万圓)ヲ 裡里ニ置キ代表取締役トシテ現在ニ至ル	裡里稅務署所轄所得調査委員ヲ被命重任シテ現在ニ至 ル	全北産産會社ヲ黄登産産株式會社ト改稱シ營業課目ヲ 新ニ黄登山花崗石材採收販賣ト全北繩隊會社ノ繩隊取 扱ヒ代行ヲナス代表取締役トナリ現在ニ至ル	道制第十條ニ依リ全産北道道會議ヲ被命昭和十二年及 ビ十六年ノ改選ニ重任ヲ被命	面制改正ニ依リ新タニ黄登面會議員ニ當選シ自後改 選ニ重任シテ現在ニ至ル	組山ニアル敷用取扱業者ノ全北吹商組合總會ニ於テ 組合長ニ選任サル	全産北道産肥料隊ヲ取扱フタメ裡里ニ全北繩隊株式會 社(資本金拾万圓)ヲ設立シテ是レガ代表取締役トナ ル	成シタルニ倘々京南鐵道長項驛ガ事業地ノ中央ニ設定 サレ東亞ニ中斷サル不止得市街地經營ヲナスニ至ル	朝鮮農會令ニ依リ益山郡農會特別議員ヲ被命總會ニ於 テ許議員トナリ日後改選郡府重任シテ現在ニ至ル	二十四日齋藤總督臨場ノ下ニ竣功式ヲ舉ゲ灌漑狀態良 好精算検査モ無事終了セルヲ以テ昭和二年十一月任期 満了退任ス
黄登警防團 長	全産産業 株式會社	光州稅務 監督局長	黄登産業 株式會社	全産北道	黄登面	全北吹商 組合長	全北繩隊 株式會社	長項土地 改良事業	益山郡農會	

昭和十五年十一月十八日	シ黄倉警防團後援會長トナリ盡シ居ル 長項ニ長項水産株式会社(資本金拾万圓)ヲ設立シ代 表取締役トナル昭昭和十七年十月辭任シ相談役トナル	長項水産 株式會社
昭和十五年二月廿日	第十二回全北道會ニ於テ副議長ノ補缺ニ推任ヲ受ケ更 全北道會 ニ改選後ノ第十四臨時道會ニ於テ推任ヲ受ケ重任ス	全北道會
昭和十五年三月廿七日	滿江水力電氣企業ノタメ京城ニ兩鮮水力電氣株式會社 設立ニ際シ地元代表トシテ取締役ニ被選任昭和拾八年 九月水力電氣企業ハ朝鮮電業株式會社ニ統合サル	兩鮮水力電氣 株式會社
昭和十五年五月十三日	長項ニ思南機械製作株式會社(資本金拾八万圓)ヲ設立 シ相談役トナル	思南機械製作 株式會社
昭和十六年四月十三日	滿江石岸水利組合統合ナリ全北水利組合設立サレ總代 會ニ於テ評議員ニ被選評議員會ニ於テ常設委員トナル	全北水利組合
昭和十六年四月十六日	株式會社全北新報社設立ニ於テ取締役ニ選バル	株式會社 全北新報社
昭和十七年四月一日	益山郡農會副會長ヲ被命	益山郡農會
昭和十七年五月十八日	朝鮮司法保護委員ヲ被命裡里保護區ニ配屬サル	朝鮮總督府
昭和十七年七月一日	朝鮮海陸運送株式會社黃登營業所主任トナル	朝鮮海陸運送 株式會社
昭和十九年十一月二日	黃登ニ東亞纖維株式會社(資本金拾八万圓)ヲ設立シ專 務取締役トナリ再生纖維並ニ棉莖皮纖維ノ織物迄ノ一 貫作業ヲナス	東亞纖維 株式會社
昭和廿年一月十一日	朝鮮農地開發營團評議員ヲ被命	朝鮮總督府
	尙本國民總力全羅北道聯盟會全羅北道商工經濟會又ハ 各種團體ノ顧問副會長評議員幹事委員等ノ委囑サレ居 ルモノ數多アリ	各種團體 委囑推薦

本籍 福井縣吉田郡河合村高屋第三十號十七番地

明治十一年五月二十二日生

名 姓 藤 與 作

明治廿六年 三月 卅日 福井市立尋常高等小學校卒業

卅二年 二月 一日 書記ヲ命ス

卅六年 九月 十日 額ニ依リ本職ヲ免ス

卅七年 二月 一日 高屋區長ヲ命ス

四十年 二月 一日 取締役ヲ命ス

四二年 十月 卅日 額ニ依リ取締役ヲ免ス

四二年十二月 一日 曾金海學校組合管理者ヲ命ス

四三年 八月 卅日 額ニ依リ管理者ヲ免ス

大正 七年 三月 一日 金海水利組合評議員ニ選任

八年十二月 一日 金海消防組組頭ヲ命ス

十二年 四月 十四日 額ニ依リ組頭ヲ免ス

十二年十一月 十一日 金海面協議會員ニ當選

十五年 三月 一日 任期滿了ニ付金海水利組合評議員ヲ解任

十五年十二月 五日 任期滿了ニ依リ金海面協議會員ヲ解任

昭和 二年 三月 一日 金海學校組合會議員ニ選任

二年 三月 一日 出納役ヲ命ス

五年十二月 十四日 額ニ依リ出納役ヲ免ス

五年十二月 十五日 理事ヲ命ス

金海水利組合勤務ヲ命ス

七年十一月 廿五日 金海農村指導委員會委員

十年十二月 十六日 額ニ依リ理事ヲ免ス

十四年十月 一日 金海警防團顧問ヲ囑託ス

年 月 日 職 務 項 目 發 令 處

河合村

全

釜山食糧品市場株式會社

釜山埋畢廳
理專官

金海水利組合

慶尚南道

金海郡

金海水利組合

金海郡

金海水利組合

慶尚南道
慶尚南道
聯合會

慶尚南道

慶尚南道
慶尚南道
聯合會

慶尚南道

十四年	十月	一日	金海水利組合審評議員ニ選任	金海水利組合
十六年	三月	卅日	任期満了ニ依リ金海學校組合會議員ヲ解任	金海郡
十六年	四月	卅日	土地買賃價格調査ニ關スル事務ヲ囑託ス	大邱稅務 監督局長
十七年	七月	五日	任期満了ニ依リ金海水利組合評議員ヲ解任	金海水利組合
十九年	九月	廿日	榮町第一區長ヲ命ス	金海邑

金海郡管內

研-0654

0305

本館 平安南道大同郡古平曲車里三〇九番地

明治三十七年三月二十六日生

深津清盛

大正二年二月十日 車里實業學校ニ入學ス

大正六年三月二十日 右校ヲ卒業ス

大正六年四月一日 平樂光成中學校ニ入學ス

大正十一年三月二十日 右校ヲ卒業ス

昭和十四年五月廿一日 古平曲協議員ニ當選ス

昭和十五年十一月二十日 車里區長ヲ命ス

昭和十七年五月一日 車里第二區長ヲ命ス

昭和十九年六月三十日 車務都合ニ依リ區長ヲ解免ス

昭和十九年六月三十日 車里區長ヲ命ス

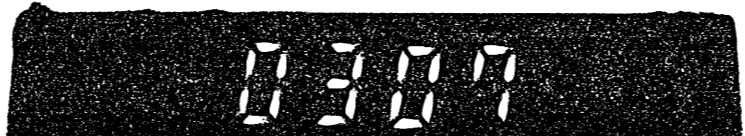
昭和十九年七月十五日 國民總力平安南道聯盟參事トナル

昭和十九年十月卅一日 車里第二區長ヲ命ス

昭和二十年二月十一日 紀元ノ佳節ニ當リ勤勞顯功章令ニ依ル表彰狀並勤勞章

授與セラル

朝鮮總督府



本籍	本籍	生年	姓名	職	事項	備考
本籍	平安北道	新義州府連上洞八番地	姜利瑣	利見		
本籍	平安北道	明治三十年三月一日	姜利瑣	利見		
本籍	平安北道	自明治三十六年三月一日				
本籍	平安北道	至大正六年三月卅一日				
本籍	平安北道	大正五年三月廿五日				
本籍	平安北道	今				
本籍	平安北道	大正六年六月三十日				
本籍	平安北道	大正七年六月三十日				
本籍	平安北道	大正八年五月九日				
本籍	平安北道	大正九年十一月二十日				
本籍	平安北道	大正十一年一月十六日				
本籍	平安北道	今				
本籍	平安北道	大正十二年六月三十日				
本籍	平安北道	今				
本籍	平安北道	大正十三年四月十五日				
本籍	平安北道	大正十四年十二月卅一日				
本籍	平安北道	大正十五年四月五日				
本籍	平安北道	昭和二年四月一日				
本籍	平安北道	昭和三年二月十日				
本籍	平安北道	今				
本籍	平安北道	昭和五年四月				
本籍	平安北道	今				
本籍	平安北道	昭和七年八月三十日				

昭和七年十二月廿八日	光城面炭山漁村振興委員會臨時委員ヲ囑託ス	義州郡
昭和八年三月廿九日	義州郡小作委員會委員ヲ囑託ス	平安北道
昭和十二年五月十日	選舉ニ依リ道許議會議員ヲ命ス	全
昭和十二年五月十日	平安北道會議員ヲ命ス	全
昭和十五年八月三十日	光城水利組合長ヲ命ス	全
昭和十六年五月十日	平安北道會議員ヲ命ス	全
昭和十八年六月	新義州府會議員ニ當選ス	
昭和十八年五月二十日	新義州府會議員ニ當選ス	
昭和十九年八月三十日	光城水利組合長ヲ命ス	平安北道

七

朝鮮

東城(谷田町)

研-0654

0309

耕作者家族ニ關スル調査

(一) 米ノ耕作者

氏名	年齢	耕作者トノ續柄	摘	要
片桐ソイ	六二	妻		
和三四郎	三八	二男		
千代	三六	二男ノ妻		
泰子	一二	孫		
和良	一〇	孫		
和昭平	七	孫		
昭子	六	孫		
和作	四	孫		
範子	二	孫		

片桐和三

(二) 米ノ耕作者

氏名	年齢	耕作者トノ續柄	摘	要
齋藤ヤス	五八歳	妻		
未子	二一	三女		
綾子	一八	四女		

齋藤與作

朝鮮總督府

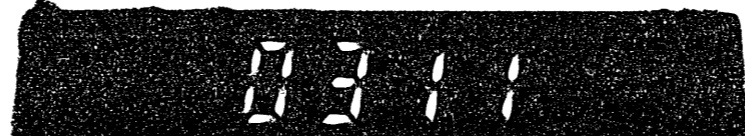
朝鮮總督府

弘 男	春 彦	作	作	作	作	津 貞 子	比 名
二	三	九	二	七	三	四	年
歳	長男、妻	六男	五男	四男	長男	妻	齡
							新作者上ノ欄
							欄
							深津清盛
							長

日本標準規格 B5 (182 x 257mm)

大正...

研-0654



氏名	岡	源	正	俊	義	和	君	順	眞
年齢	四八	二七	三三	二一	二〇	一八	一六	一四	九
性別	男	男	男	男	男	男	女	女	女
備考									

氏名	岡	源	正	俊	義	和	君	順	眞
年齢	四八	二七	三三	二一	二〇	一八	一六	一四	九
性別	男	男	男	男	男	男	女	女	女
備考									

日本標準規格 B5 (182x267mm)

11-12

11-12

研-0654